

藤枝市

多文化共生に関する市民等意識調査

調査結果報告書

令和7年3月

藤 枝 市

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果	2
1	日本人住民調査	2
2	外国人住民調査	18
	(1) あなたについて	18
	(2) 仕事について	40
	(3) 住まいや生活について	43
	(4) 災害について	51
	(5) 藤枝市について	53

I 調査の概要

1 調査の目的

市内に在住する様々な国籍の外国人及び日本人を対象に、生活や就労等の実態や、外国人との共生に関する意識等を調査し、(仮称)第2次藤枝市多文化共生推進計画策定の基礎資料とすることを目的として調査を実施しました。

2 調査対象

日本人住民調査：藤枝市の自治会長及び町内会長

外国人住民調査：藤枝市に在住の外国人住民

3 調査期間

令和6年8月～令和6年9月（日本人住民調査）

令和6年10月～令和6年12月（外国人住民調査）

4 調査方法

日本人住民調査：郵送によるアンケート依頼・返信用封筒による郵送回答

外国人住民調査：郵送による発送の後、オンライン回答（郵送物にQRコードを掲載）
各国の母国語版と「やさしい日本語」版を同時送付

5 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
日本人住民調査	256通	227通	88.7%
外国人住民調査	1,000通	279通	27.9%

6 調査結果の表示方法

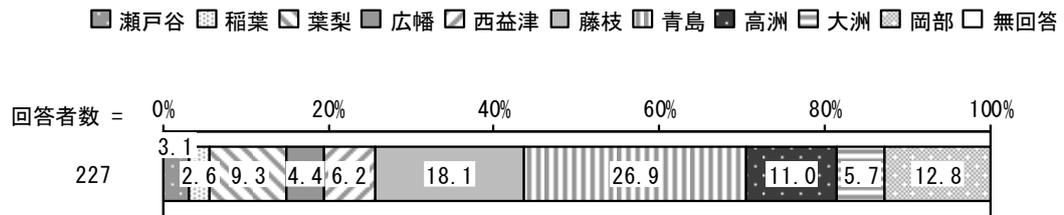
- 回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- 回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。また、クロス集計において回答者数が1桁の場合は、コメントを差し控えています。

Ⅱ 調査結果

1 日本人住民調査

問1 あなたのお住まいの地域を教えてください。一つだけ○をつけてください。

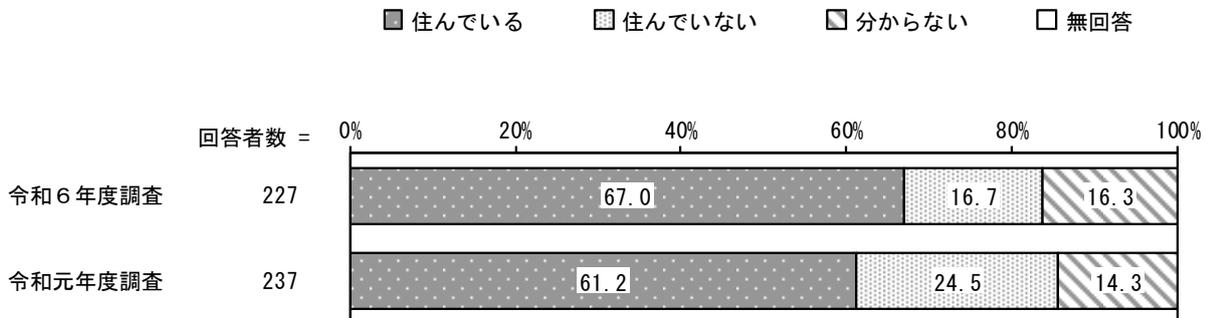
「青島」の割合が26.9%と最も高く、次いで「藤枝」の割合が18.1%、「岡部」の割合が12.8%となっています。



問2 あなたが住む地域に外国人住民が住んでいますか。一つだけ○をつけてください。

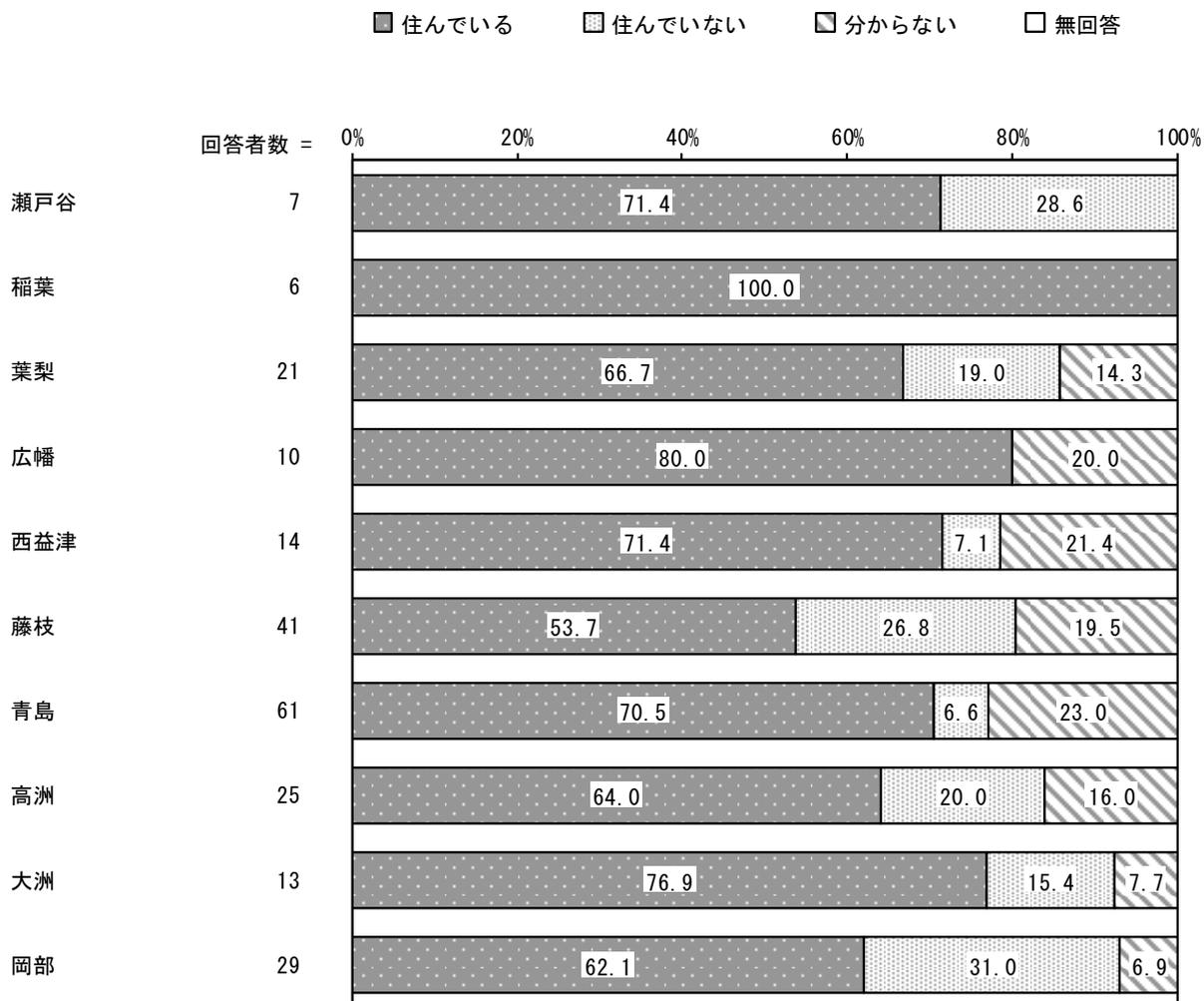
「住んでいる」の割合が67.0%、「住んでいない」の割合が16.7%、「分からない」の割合が16.3%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「住んでいる」の割合が増加しています。一方、「住んでいない」の割合が減少しています。



【居住地域別】

居住地域別にみると、稲葉、広幡で「住んでいる」の割合が高く、岡部、瀬戸谷では「住んでいない」の割合が高くなっています。

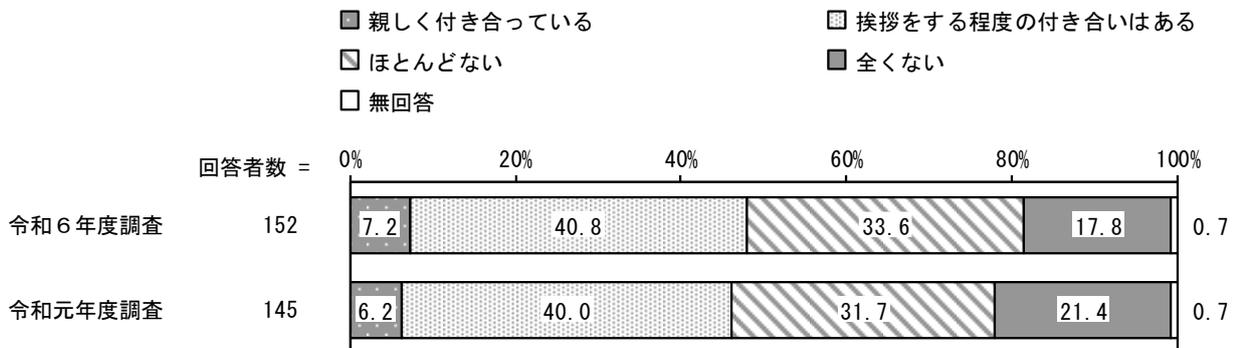


※次の問3・問4は、問2で「住んでいる」を選択された方にお聞きします。

問3 地域の外国人住民との付き合いはありますか。一つだけ○をつけてください。

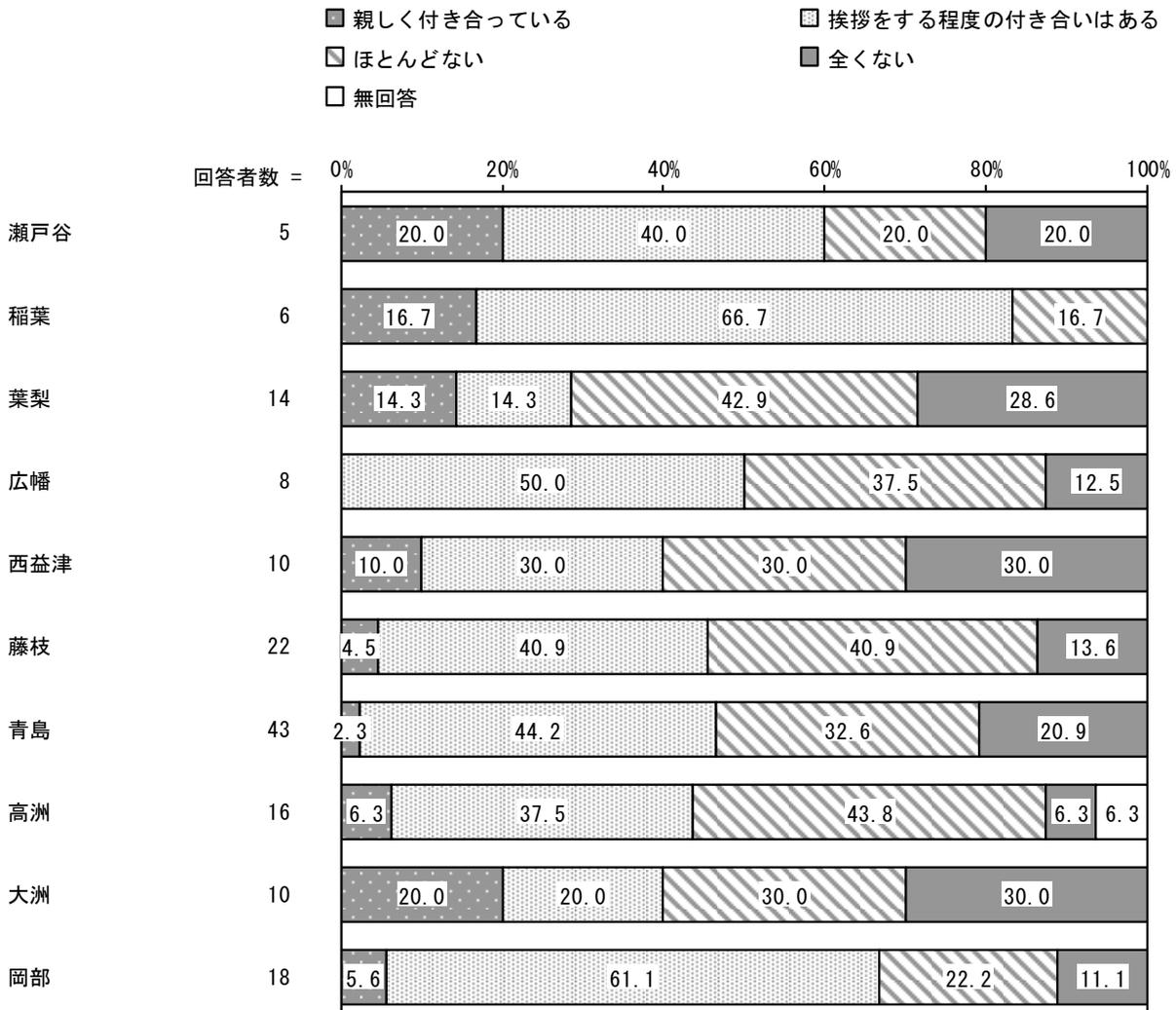
「挨拶をする程度の付き合いはある」の割合が40.8%と最も高く、次いで「ほとんどない」の割合が33.6%、「全くない」の割合が17.8%となっています。

令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【居住地域別】

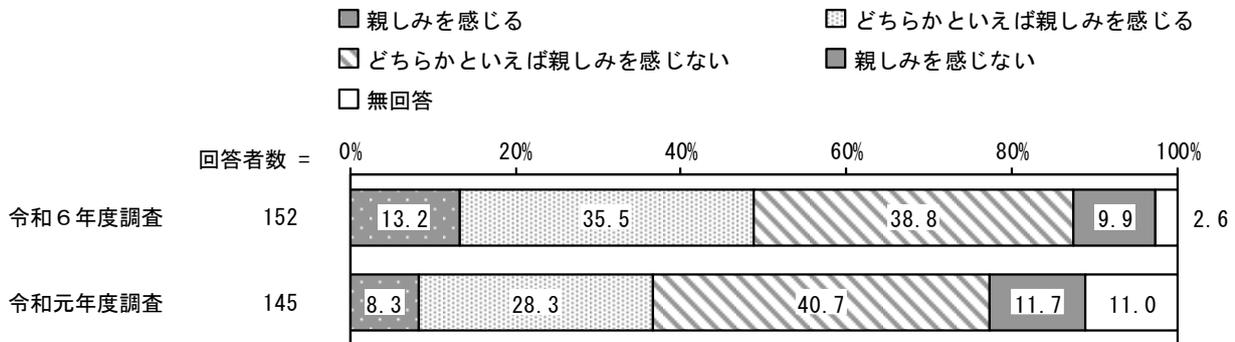
居住地域別にみると、瀬戸谷、大洲で「親しく付き合っている」の割合が高くなっています。



問4 地域の外国人住民をどのように感じていますか。

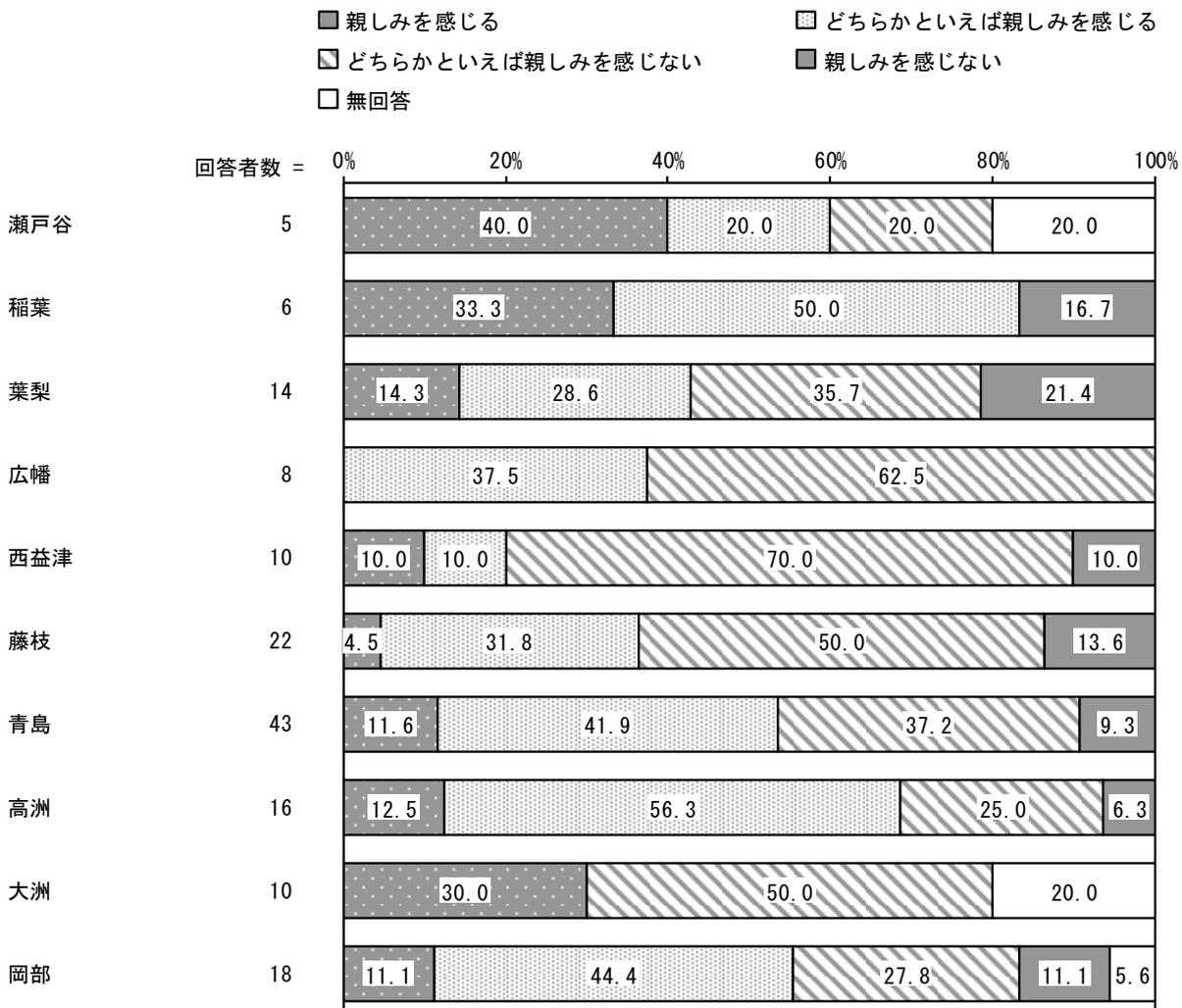
「親しみを感ずる」「どちらかといえば親しみを感ずる」を合わせた「親しみを感ずる」の割合が48.7%、「どちらかといえば親しみを感ずらない」「親しみを感ずらない」を合わせた「親しみを感ずらない」の割合が48.7%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「どちらかといえば親しみを感ずる」の割合が増加しています。



【居住地域別】

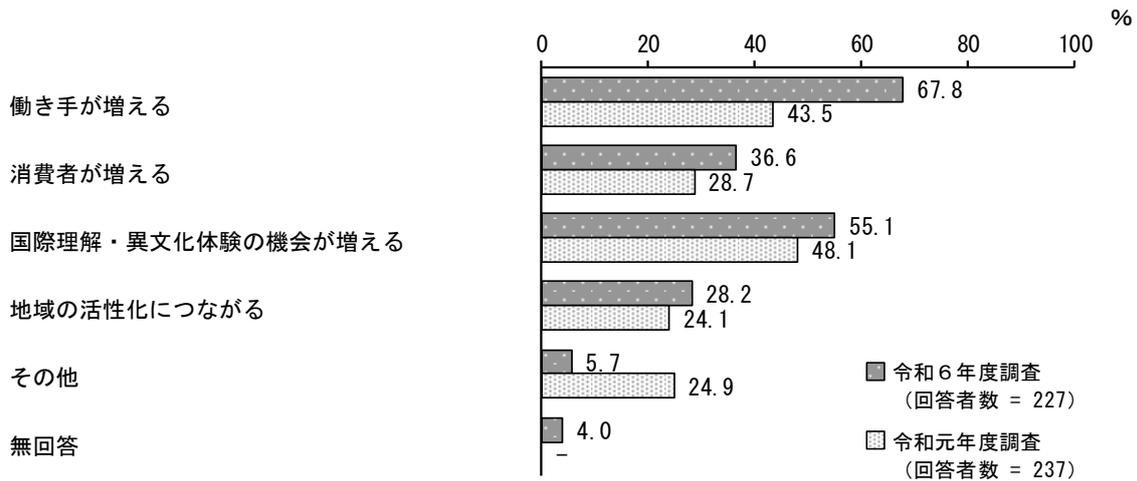
居住地域別にみると、稲葉で“親しみを感ずる”の割合が高くなっています。一方、西益津で“親しみを感ずらない”の割合が高くなっています。



問5 人手不足などにより、今後地域に外国人住民が増えることが見込まれますが、外国人が増えることの利点と考えることはありますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

「働き手が増える」の割合が67.8%と最も高く、次いで「国際理解・異文化体験の機会が増える」の割合が55.1%、「消費者が増える」の割合が36.6%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「働き手が増える」「消費者が増える」「国際理解・異文化体験の機会が増える」の割合が増加しています。



※前回調査では、「無回答」の記載はありませんでした。

【居住地域別】

居住地域別にみると、「働き手が増える」で大洲、広幡の割合が高く、藤枝では低くなっています。また、「地域の活性化につながる」では瀬戸谷で高く、西益津、大洲が低くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	働き手が増える	消費者が増える	国際理解・異文化体験の機会が増える	地域の活性化につながる	その他	無回答
全体	227	67.8	36.6	55.1	28.2	5.7	4.0
瀬戸谷	7	85.7	42.9	57.1	71.4	-	-
稲葉	6	83.3	33.3	66.7	33.3	-	-
葉梨	21	61.9	28.6	47.6	52.4	4.8	-
広幡	10	90.0	70.0	50.0	10.0	-	10.0
西益津	14	78.6	21.4	57.1	7.1	-	-
藤枝	41	53.7	26.8	56.1	31.7	9.8	7.3
青島	61	65.6	39.3	59.0	27.9	9.8	1.6
高洲	25	60.0	56.0	60.0	24.0	-	4.0
大洲	13	92.3	15.4	38.5	7.7	15.4	-
岡部	29	72.4	37.9	51.7	24.1	-	10.3

【外国人住民の有無別】

外国人住民の有無別にみると、「働き手が増える」について住んでいないで低く、「消費者が増える」について分からないで低くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	働き手が増える	消費者が増える	国際理解・異文化 体験の機会が増える	地域の活性化につ ながる	その他	無回答
全 体	227	67.8	36.6	55.1	28.2	5.7	4.0
住んでいる	152	69.1	39.5	53.3	27.0	5.3	3.3
住んでいない	38	60.5	31.6	68.4	36.8	5.3	7.9
分からない	37	70.3	29.7	48.6	24.3	8.1	2.7

【外国人住民の付き合いの程度別】

外国人住民の付き合いの程度別にみると、「国際理解・異文化体験の機会が増える」について親しく付き合っているで高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	働き手が増える	消費者が増える	国際理解・異文化 体験の機会が増える	地域の活性化につ ながる	その他	無回答
全 体	152	69.1	39.5	53.3	27.0	5.3	3.3
親しく付き合っている	11	81.8	18.2	81.8	54.5	-	-
挨拶をする程度の付き合いはある	62	71.0	48.4	58.1	33.9	3.2	3.2
ほとんどない	51	68.6	39.2	43.1	19.6	7.8	5.9
全くない	27	63.0	29.6	48.1	14.8	7.4	-

【外国人住民への意識別】

外国人住民への意識別にみると、「働き手が増える」について親しみを感じないで低く、「地域の活性化につながる」について親しみを感じるで高くなっています。

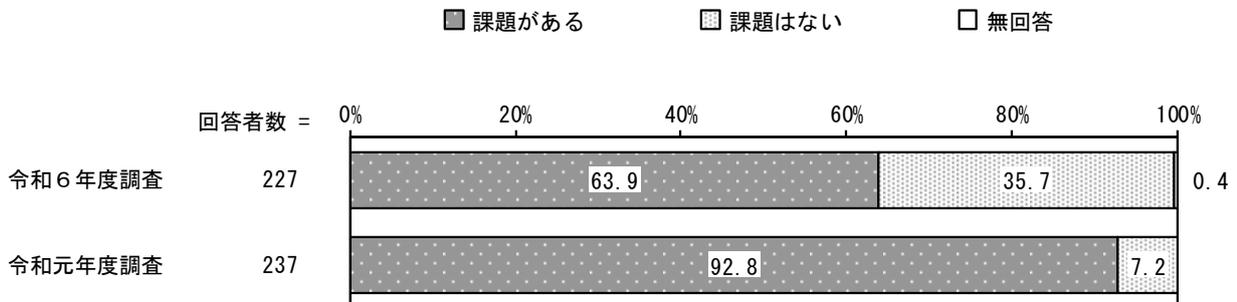
単位：%

区分	回答者数 (件)	働き手が増える	消費者が増える	国際理解・異文化 体験の機会が増える	地域の活性化につ ながる	その他	無回答
全 体	152	69.1	39.5	53.3	27.0	5.3	3.3
親しみを感じる	20	75.0	45.0	80.0	50.0	5.0	-
どちらかといえば親しみを感じる	54	72.2	40.7	55.6	35.2	1.9	1.9
どちらかといえば親しみを感じない	59	66.1	40.7	50.8	15.3	6.8	3.4
親しみを感じない	15	60.0	33.3	26.7	13.3	6.7	13.3

問6 外国人住民との共存でこれまでに課題となったこと、または今後課題になると思われるものはありますか。どちらかに○をつけてください。

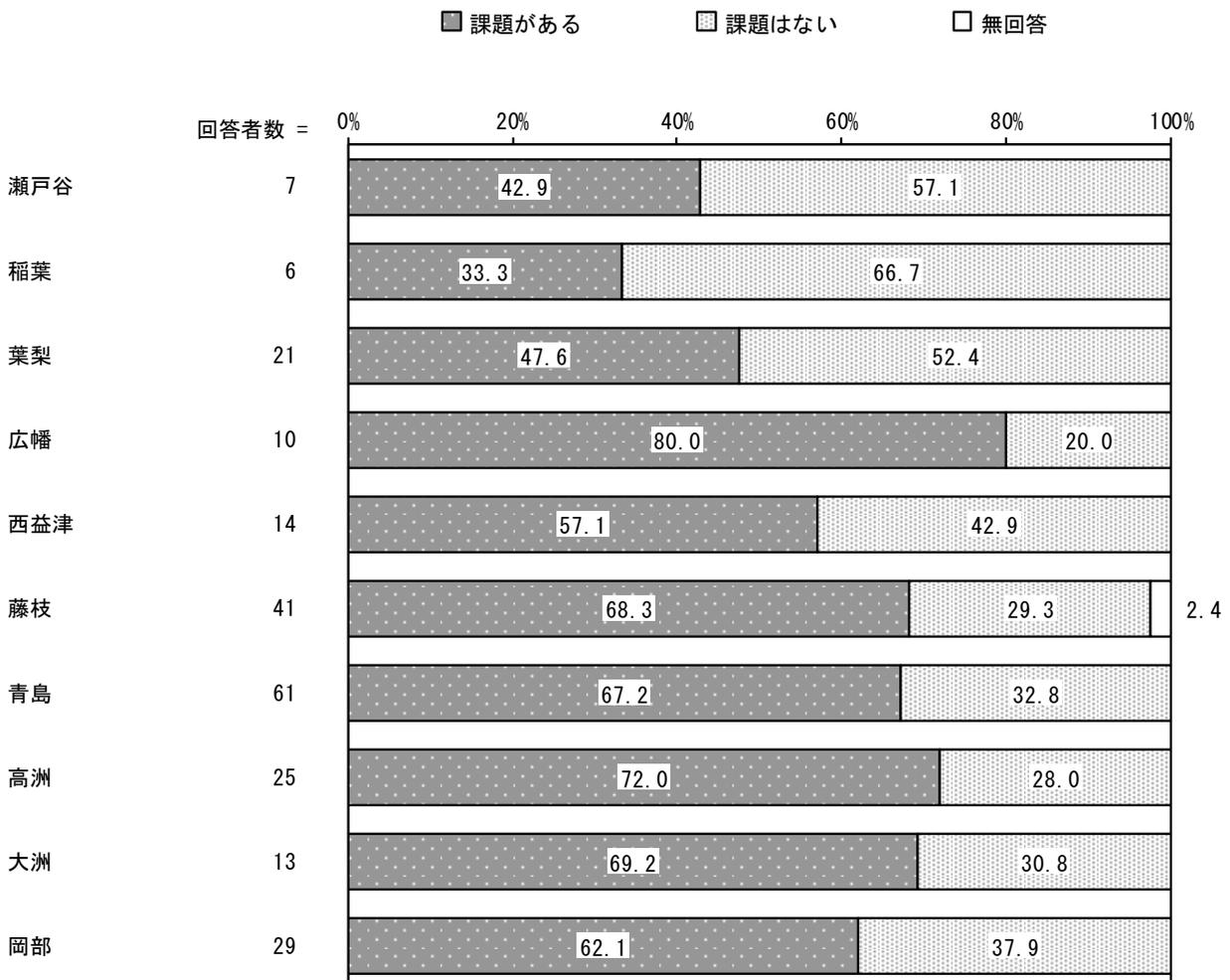
「課題がある」の割合が63.9%、「課題はない」の割合が35.7%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「課題はない」の割合が増加しています。一方、「課題がある」の割合が減少しています。



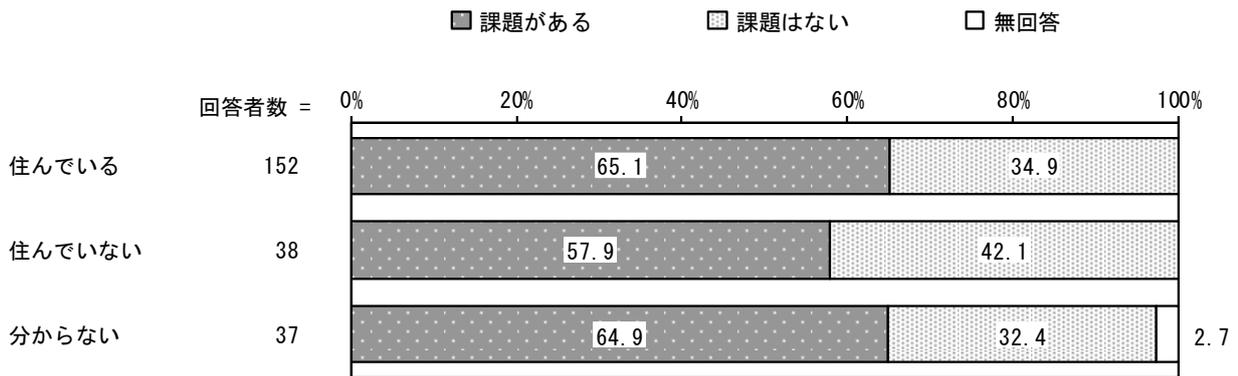
【居住地域別】

居住地域別にみると、「課題はない」について瀬戸谷、稲葉で高くなっています。



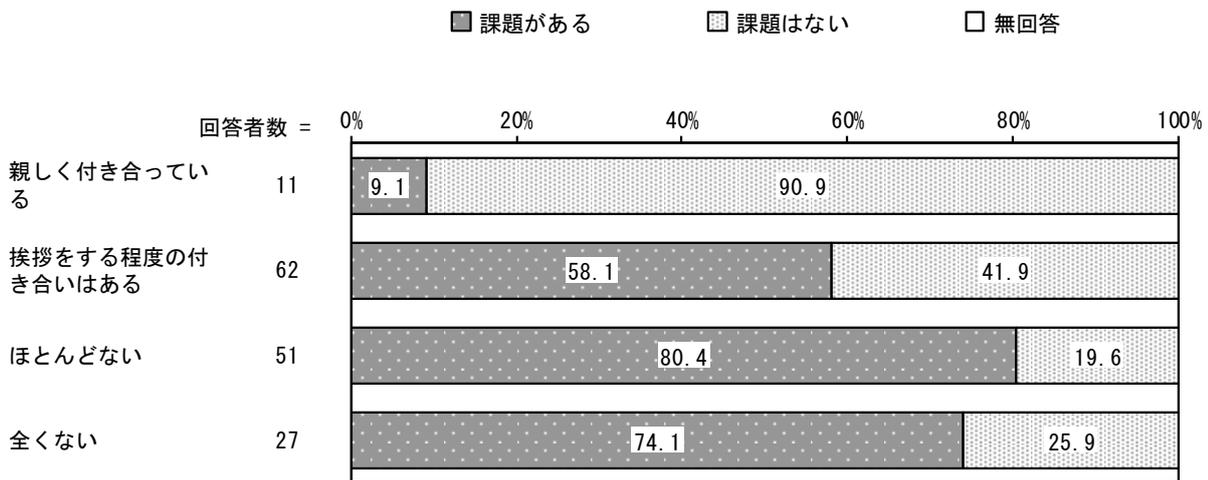
【外国人住民の有無別】

外国人住民の有無別にみると、「課題がある」について住んでいないで低くなっています。



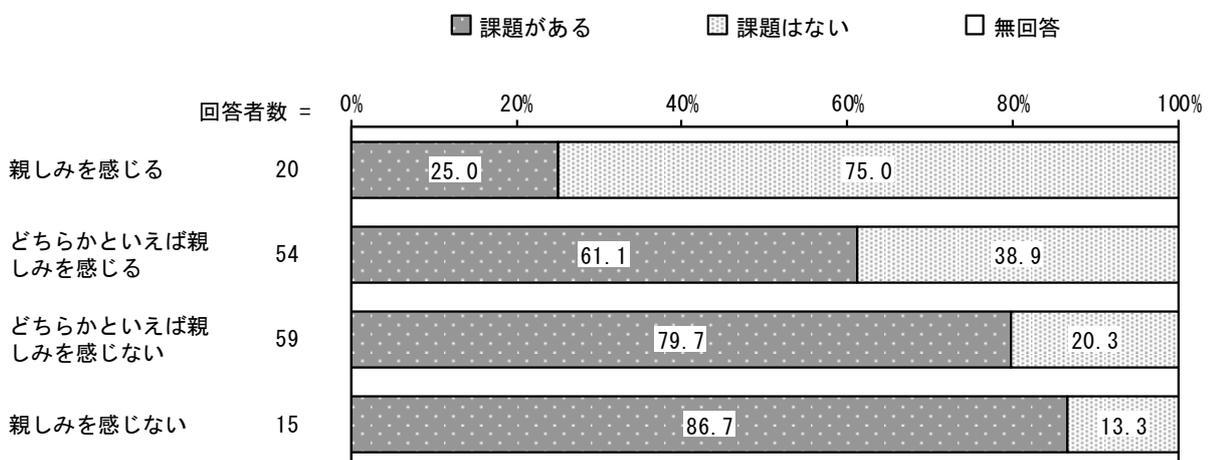
【外国人住民の付き合いの程度別】

外国人住民の付き合いの程度別にみると、「課題がある」について親しく付き合っているで低くなっています。



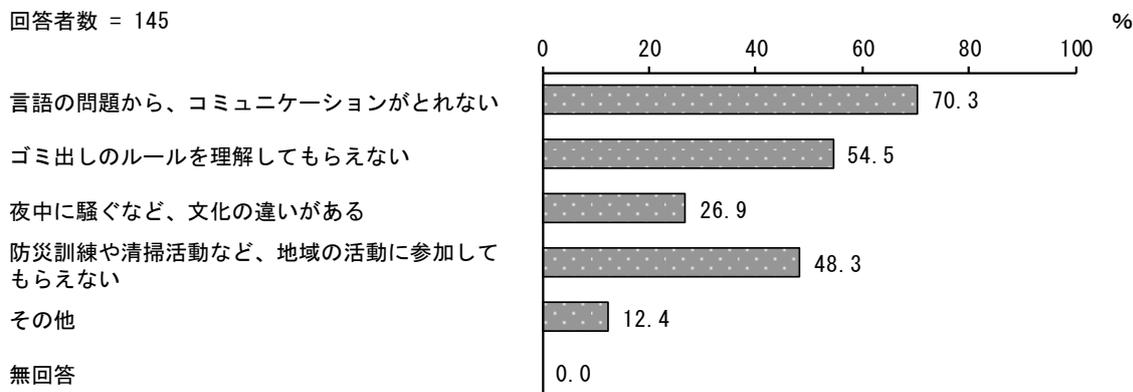
【外国人住民への意識別】

外国人住民への意識別にみると、「課題がある」について親しみを感ずるで低くなっています。



問7 問6で課題があると回答した方に伺います。具体的にどの様な課題がありましたか。当
てはまるものすべてに○をつけてください。

「言語の問題から、コミュニケーションがとれない」の割合が70.3%と最も高く、次いで「ゴミ出しのルールを理解してもらえない」の割合が54.5%、「防災訓練や清掃活動など、地域の活動に参加してもらえない」の割合が48.3%となっています。



【居住地域別】

居住地域別にみると、岡部、葉梨で「言語の問題から、コミュニケーションがとれない」の割合が高くなっています。また、「防災訓練や清掃活動など、地域の活動に参加してもらえない」について瀬戸谷で高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	言語の問題から、コミュニケーションがとれない	ゴミ出しのルールを理解してもらえない	夜中に騒ぐなど、文化の違いがある	防災訓練や清掃活動など、地域の活動に参加してもらえない	その他	無回答
全体	145	70.3	54.5	26.9	48.3	12.4	-
瀬戸谷	3	33.3	66.7	33.3	100.0	33.3	-
稲葉	2	50.0	100.0	-	50.0	-	-
葉梨	10	80.0	30.0	30.0	60.0	10.0	-
広幡	8	62.5	75.0	12.5	25.0	-	-
西益津	8	62.5	50.0	12.5	50.0	12.5	-
藤枝	28	67.9	64.3	28.6	46.4	14.3	-
青島	41	73.2	56.1	31.7	51.2	14.6	-
高洲	18	61.1	50.0	16.7	66.7	16.7	-
大洲	9	77.8	22.2	33.3	44.4	11.1	-
岡部	18	83.3	55.6	33.3	22.2	5.6	-

【外国人住民の有無別】

外国人住民の有無別にみると、「言語の問題から、コミュニケーションがとれない」について住んでいない、分からないで高く、「夜中に騒ぐなど、文化の違いがある」について住んでいないで高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	言語の問題から、コミュニケーションがとれない	ゴミ出しのルールを理解してもらえない	夜中に騒ぐなど、文化の違いがある	防災訓練や清掃活動など、地域の活動に参加してもらえない	その他	無回答
全 体	145	70.3	54.5	26.9	48.3	12.4	-
住んでいる	99	65.7	53.5	21.2	51.5	14.1	-
住んでいない	22	72.7	54.5	40.9	27.3	9.1	-
分からない	24	87.5	58.3	37.5	54.2	8.3	-

【外国人住民の付き合いの程度別】

外国人住民の付き合いの程度別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数(件)	言語の問題から、コミュニケーションがとれない	ゴミ出しのルールを理解してもらえない	夜中に騒ぐなど、文化の違いがある	防災訓練や清掃活動など、地域の活動に参加してもらえない	その他	無回答
全 体	99	65.7	53.5	21.2	51.5	14.1	-
親しく付き合っている	1	-	100.0	-	-	-	-
挨拶をする程度の付き合いはある	36	58.3	55.6	22.2	44.4	25.0	-
ほとんどない	41	73.2	56.1	24.4	58.5	7.3	-
全くない	20	70.0	40.0	15.0	50.0	5.0	-

【外国人住民への意識別】

外国人住民への意識別にみると、「言語の問題から、コミュニケーションがとれない」について親しみを感ずるで低く、「夜中に騒ぐなど、文化の違いがある」について親しみを感ずらないで高くなっています。

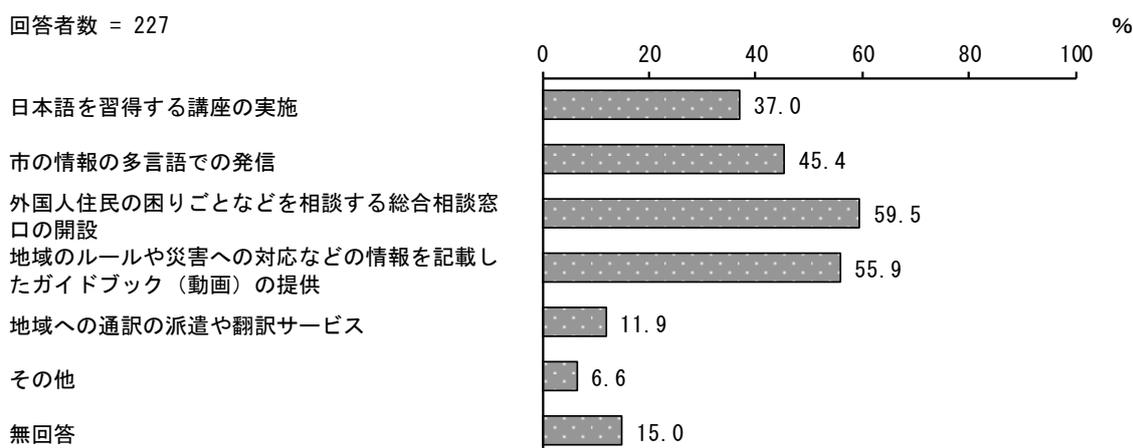
単位：%

区分	回答者数(件)	言語の問題から、コミュニケーションがとれない	ゴミ出しのルールを理解してもらえない	夜中に騒ぐなど、文化の違いがある	防災訓練や清掃活動など、地域の活動に参加してもらえない	その他	無回答
全 体	99	65.7	53.5	21.2	51.5	14.1	-
親しみを感ずる	5	20.0	40.0	40.0	20.0	40.0	-
どちらかといえば親しみを感ずる	33	63.6	48.5	18.2	48.5	15.2	-
どちらかといえば親しみを感ずらない	47	66.0	55.3	14.9	46.8	10.6	-
親しみを感ずらない	13	84.6	69.2	46.2	84.6	15.4	-

問8 外国人住民との多文化共生を進めるには、どのような施策を市は実施すべきだと思いますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

「外国人住民の困りごとなどを相談する総合相談窓口の開設」の割合が 59.5%と最も高く、次いで「地域のルールや災害への対応などの情報を記載したガイドブック(動画)の提供」の割合が 55.9%、「市の情報の多言語での発信」の割合が 45.4%となっています。

回答者数 = 227



【居住地域別】

居住地域別にみると、「市の情報の多言語での発信」について稲葉で低く、「外国人住民の困りごとなどを相談する総合相談窓口の開設」について葉梨で低く、「地域への通訳の派遣や翻訳サービス」について青島で高く、瀬戸谷、広幡で低くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	実施 日本語を習得する講座の	信 市の情報の多言語での発	口 外国人住民の困りごと などを相談する総合相談窓 口の開設	提供 地域のルールや災害への 対応などの情報を記載し たガイドブック(動画)の	地域への通訳の派遣や翻 訳サービス	その他	無回答
全 体	227	37.0	45.4	59.5	55.9	11.9	6.6	15.0
瀬戸谷	7	-	42.9	57.1	57.1	-	14.3	28.6
稲葉	6	83.3	-	33.3	33.3	16.7	-	16.7
葉梨	21	42.9	28.6	42.9	52.4	4.8	9.5	9.5
広幡	10	20.0	60.0	70.0	80.0	-	10.0	10.0
西益津	14	28.6	42.9	50.0	28.6	14.3	14.3	35.7
藤枝	41	41.5	36.6	58.5	56.1	9.8	4.9	17.1
青島	61	41.0	57.4	65.6	60.7	21.3	4.9	9.8
高洲	25	48.0	60.0	68.0	68.0	4.0	4.0	8.0
大洲	13	15.4	46.2	46.2	30.8	15.4	15.4	15.4
岡部	29	27.6	37.9	65.5	58.6	10.3	3.4	20.7

【外国人住民の有無別】

外国人住民の有無別にみると、「外国人住民の困りごとなどを相談する総合相談窓口の開設」について住んでいないで低く、「地域への通訳の派遣や翻訳サービス」について分からないで低くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	実施 日本語を習得する講座の	信 市の情報の多言語での発	口 外国人住民の困りごと などを相談する総合相談窓 口の開設	提供 地域のルールや災害への 対応などの情報を記載し たガイドブック(動画)の	地域への通訳の派遣や翻 訳サービス	その他	無回答
全 体	227	37.0	45.4	59.5	55.9	11.9	6.6	15.0
住んでいる	152	34.9	48.0	63.2	58.6	13.2	5.3	13.2
住んでいない	38	34.2	42.1	50.0	57.9	10.5	5.3	15.8
分からない	37	48.6	37.8	54.1	43.2	8.1	13.5	21.6

【外国人住民の付き合いの程度別】

外国人住民の付き合いの程度別にみると、「外国人住民の困りごとなどを相談する総合相談窓口の開設」について全くないで低く、「地域への通訳の派遣や翻訳サービス」について親しく付き合っているで低くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	施 日本語を習得する講座の実	市の情報の多言語での発信	外国人住民の困りごとなどを相談する総合相談窓口の開設	地域のルールや災害への対応などの情報を記載したガイドブック(動画)の提供	地域への通訳の派遣や翻訳サービス	その他	無回答
全 体	152	34.9	48.0	63.2	58.6	13.2	5.3	13.2
親しく付き合っている	11	18.2	54.5	54.5	54.5	-	9.1	18.2
挨拶をする程度の付き合いはある	62	40.3	45.2	71.0	59.7	16.1	3.2	12.9
ほとんどない	51	37.3	47.1	60.8	58.8	13.7	7.8	11.8
全くない	27	25.9	51.9	51.9	55.6	11.1	3.7	14.8

【外国人住民への意識別】

外国人住民への意識別にみると、「日本語を習得する講座の実施」についてどちらかといえば親しみを感じるで高く、「外国人住民の困りごとなどを相談する総合相談窓口の開設」について親しみを感じないで低くなっています。

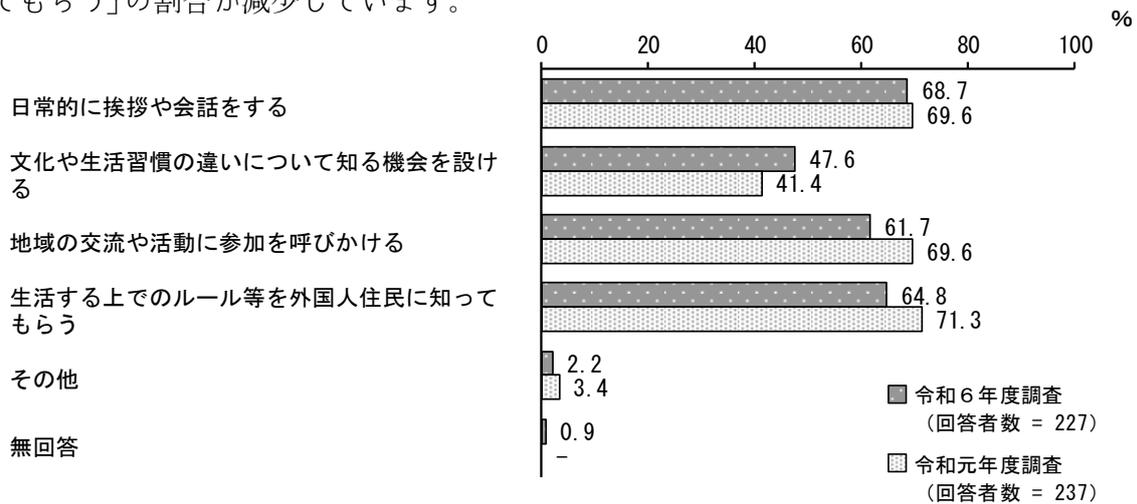
単位：％

区分	回答者数(件)	施 日本語を習得する講座の実	市の情報の多言語での発信	外国人住民の困りごとなどを相談する総合相談窓口の開設	地域のルールや災害への対応などの情報を記載したガイドブック(動画)の提供	地域への通訳の派遣や翻訳サービス	その他	無回答
全 体	152	34.9	48.0	63.2	58.6	13.2	5.3	13.2
親しみを感じる	20	30.0	55.0	55.0	55.0	10.0	10.0	15.0
どちらかといえば親しみを感じる	54	42.6	46.3	70.4	57.4	11.1	1.9	11.1
どちらかといえば親しみを感じない	59	30.5	49.2	64.4	57.6	11.9	6.8	15.3
親しみを感じない	15	33.3	40.0	40.0	66.7	26.7	6.7	13.3

問9 外国人住民との相互理解を深めるために地域で必要と思うことは何ですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

「日常的に挨拶や会話をする」の割合が 68.7%と最も高く、次いで「生活する上でのルール等を外国人住民に知ってもらう」の割合が 64.8%、「地域の交流や活動に参加を呼びかける」の割合が 61.7%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「文化や生活習慣の違いについて知る機会を設ける」の割合が増加しています。一方、「地域の交流や活動に参加を呼びかける」「生活する上でのルール等を外国人住民に知ってもらう」の割合が減少しています。



※前回調査では、「無回答」の記載はありませんでした。

【居住地域別】

居住地域別にみると、「地域の交流や活動に参加を呼びかける」について葉梨で低く、「生活する上でのルール等を外国人住民に知ってもらう」について広幡で高く、大洲で低くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	日常的に挨拶や会話をする	文化や生活習慣の違いについて知る機会を設ける	地域の交流や活動に参加を呼びかける	生活する上でのルール等を外国人住民に知ってもらう	その他	無回答
全体	227	68.7	47.6	61.7	64.8	2.2	0.9
瀬戸谷	7	71.4	71.4	71.4	71.4	-	-
稲葉	6	66.7	66.7	66.7	66.7	-	-
葉梨	21	61.9	47.6	47.6	71.4	-	-
広幡	10	70.0	40.0	70.0	80.0	-	-
西益津	14	64.3	42.9	57.1	64.3	-	-
藤枝	41	68.3	36.6	63.4	58.5	4.9	2.4
青島	61	67.2	57.4	63.9	63.9	1.6	1.6
高洲	25	72.0	36.0	60.0	68.0	4.0	-
大洲	13	76.9	30.8	53.8	38.5	-	-
岡部	29	72.4	55.2	65.5	72.4	3.4	-

【外国人住民の有無別】

外国人住民の有無別にみると、「地域の交流や活動に参加を呼びかける」について住んでいないで高く、「生活する上でのルール等を外国人住民に知ってもらう」について分からないで高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	日常的に挨拶や会話をする	文化や生活習慣の違いについて知る機会を設ける	地域の交流や活動に参加を呼びかける	生活する上でのルール等を外国人住民に知ってもらう	その他	無回答
全 体	227	68.7	47.6	61.7	64.8	2.2	0.9
住んでいる	152	69.1	48.0	60.5	63.2	2.6	-
住んでいない	38	71.1	47.4	65.8	63.2	-	-
分からない	37	64.9	45.9	62.2	73.0	2.7	5.4

【外国人住民の付き合いの程度別】

外国人住民の付き合いの程度別にみると、「文化や生活習慣の違いについて知る機会を設ける」について親しく付き合っているで低くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	日常的に挨拶や会話をする	文化や生活習慣の違いについて知る機会を設ける	地域の交流や活動に参加を呼びかける	生活する上でのルール等を外国人住民に知ってもらう	その他	無回答
全 体	152	69.1	48.0	60.5	63.2	2.6	-
親しく付き合っている	11	100.0	45.5	63.6	45.5	-	-
挨拶をする程度の付き合いはある	62	79.0	48.4	66.1	58.1	3.2	-
ほとんどない	51	60.8	47.1	54.9	70.6	2.0	-
全くない	27	51.9	48.1	55.6	66.7	3.7	-

【外国人住民への意識別】

外国人住民への意識別にみると、「文化や生活習慣の違いについて知る機会を設ける」について親しみを感しないが高く、「生活する上でのルール等を外国人住民に知ってもらう」について親しみを感するで低くなっています。

単位：%

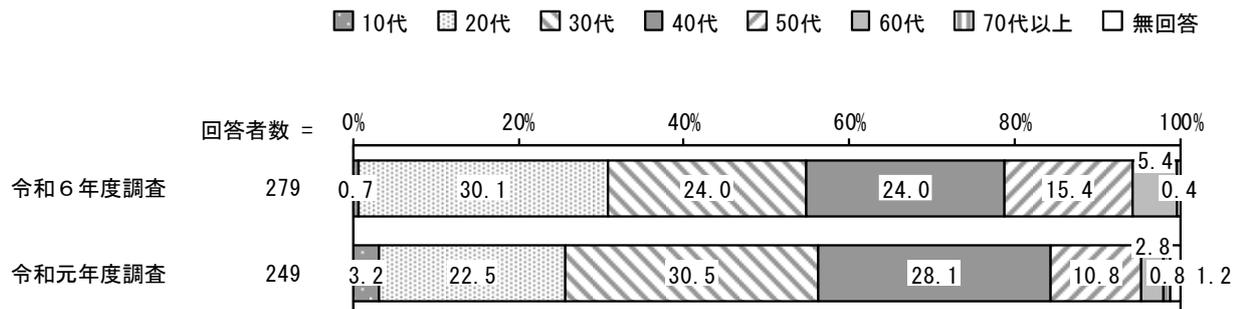
区分	回答者数(件)	日常的に挨拶や会話をする	文化や生活習慣の違いについて知る機会を設ける	地域の交流や活動に参加を呼びかける	生活する上でのルール等を外国人住民に知ってもらう	その他	無回答
全 体	152	69.1	48.0	60.5	63.2	2.6	-
親しみを感する	20	90.0	45.0	65.0	50.0	-	-
どちらかといえば親しみを感する	54	70.4	48.1	68.5	61.1	1.9	-
どちらかといえば親しみを感しない	59	66.1	47.5	52.5	69.5	3.4	-
親しみを感しない	15	46.7	53.3	53.3	66.7	6.7	-

2 外国人住民調査

(1) あなたについて

Q1 あなたの年齢は

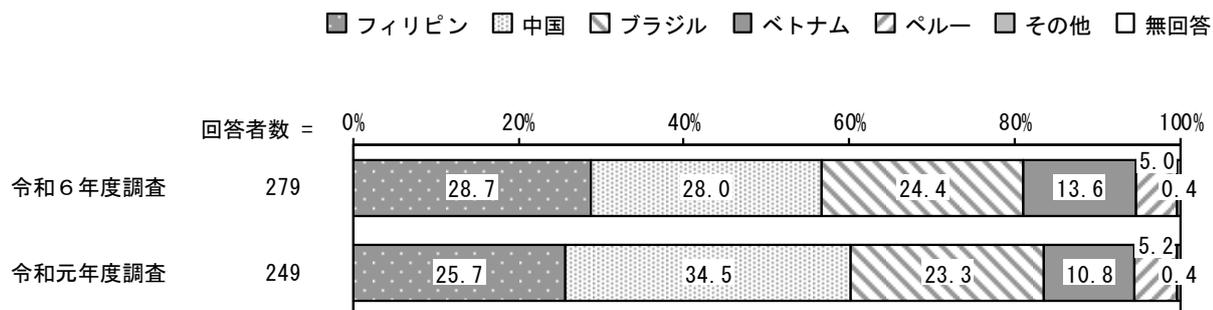
「20代」の割合が30.1%と最も高く、次いで「30代」、「40代」の割合が24.0%となっています。令和元年度調査と比較すると、「20代」の割合が増加しています。一方、「30代」の割合が減少しています。



Q2 あなたの国籍は

「フィリピン」の割合が28.7%と最も高く、次いで「中国」の割合が28.0%、「ブラジル」の割合が24.4%となっています。

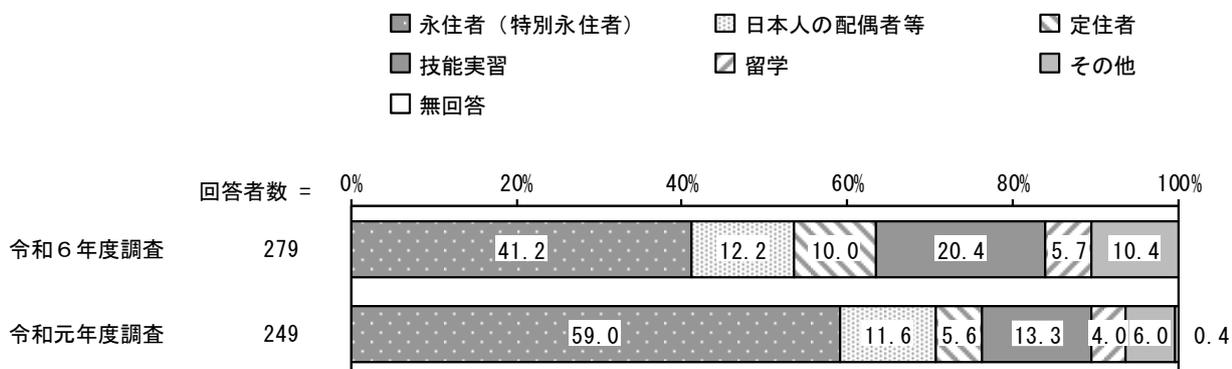
令和元年度調査と比較すると、「中国」の割合が減少しています。



Q3 あなたの在留資格は

「永住者（特別永住者）」の割合が41.2%と最も高く、次いで「技能実習」の割合が20.4%、「日本人の配偶者等」の割合が12.2%となっています。

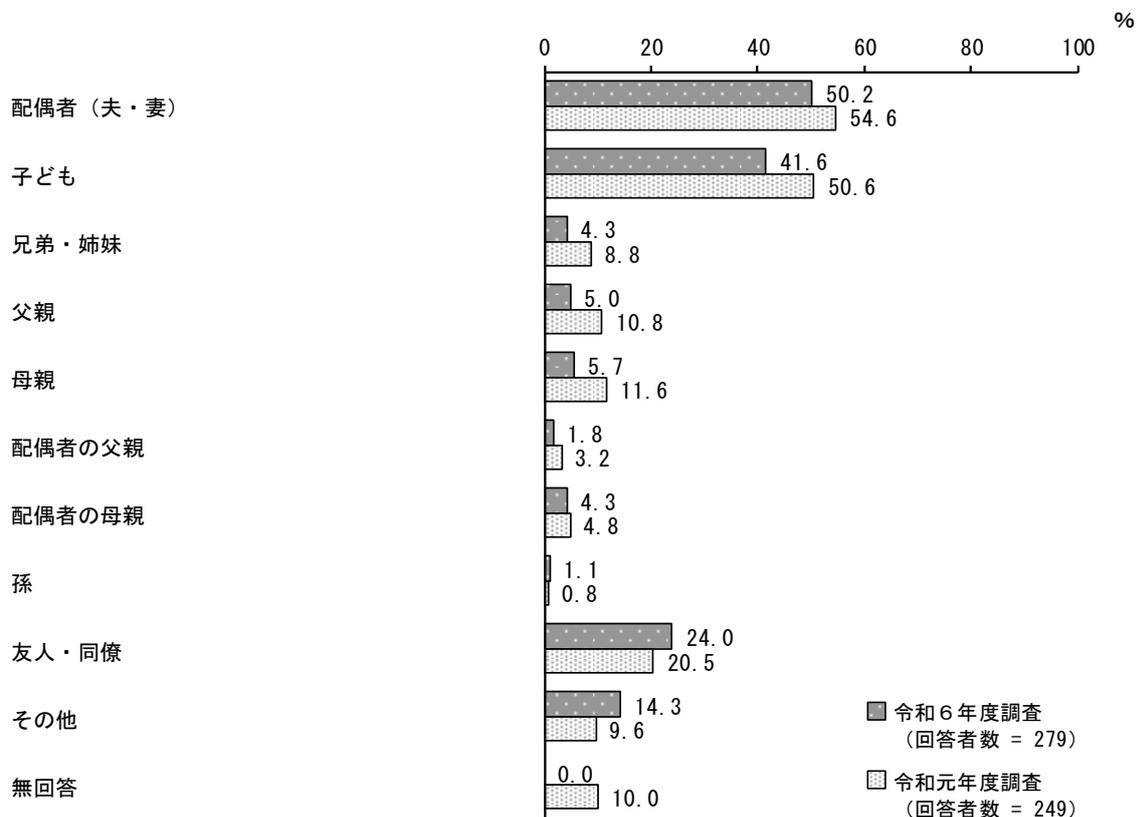
令和元年度調査と比較すると、「技能実習」の割合が増加しています。一方、「永住者（特別永住者）」の割合が減少しています。



Q4 いっしょに住んでいる人を教えてください（あてはまるものすべて）

「配偶者（夫・妻）」の割合が50.2%と最も高く、次いで「子ども」の割合が41.6%、「友人・同僚」の割合が24.0%となっています。

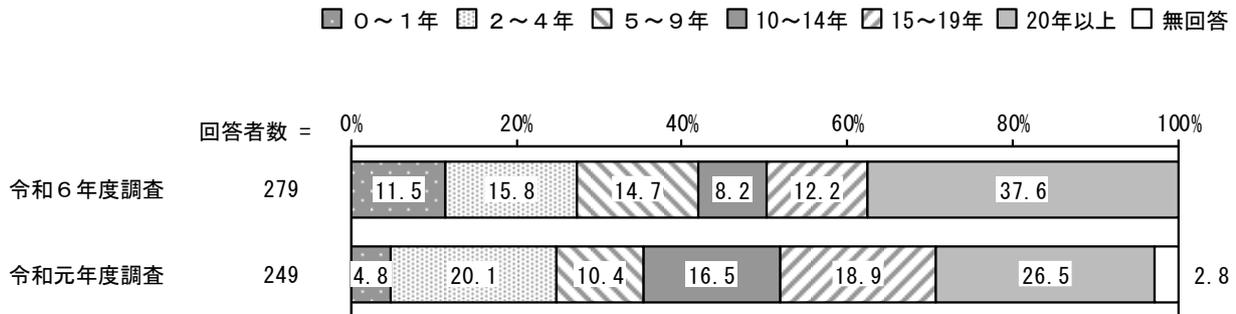
令和元年度調査と比較すると、「子ども」「父親」「母親」の割合が減少しています。



Q 5 日本の滞在期間（うち藤枝市）は

「20年以上」の割合が37.6%と最も高く、次いで「2～4年」の割合が15.8%、「5～9年」の割合が14.7%となっています。

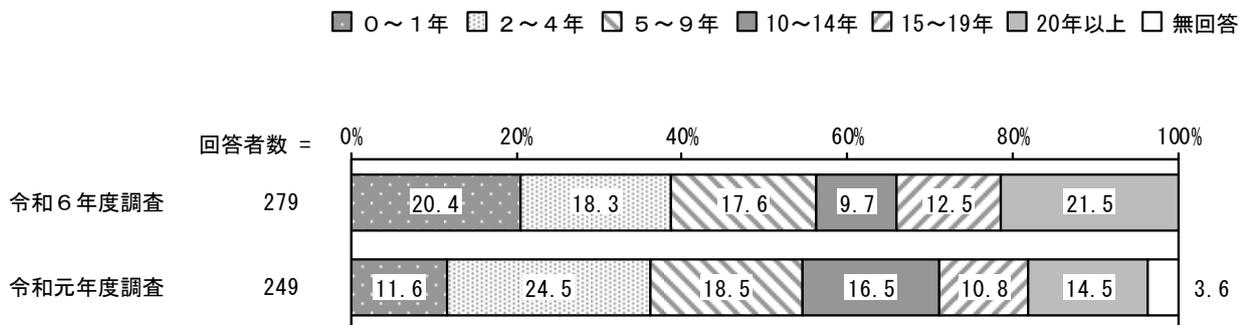
令和元年度調査と比較すると、「0～1年」「20年以上」の割合が増加しています。一方、「10～14年」「15～19年」の割合が減少しています。



うち藤枝市には

「20年以上」の割合が21.5%と最も高く、次いで「0～1年」の割合が20.4%、「2～4年」の割合が18.3%となっています。

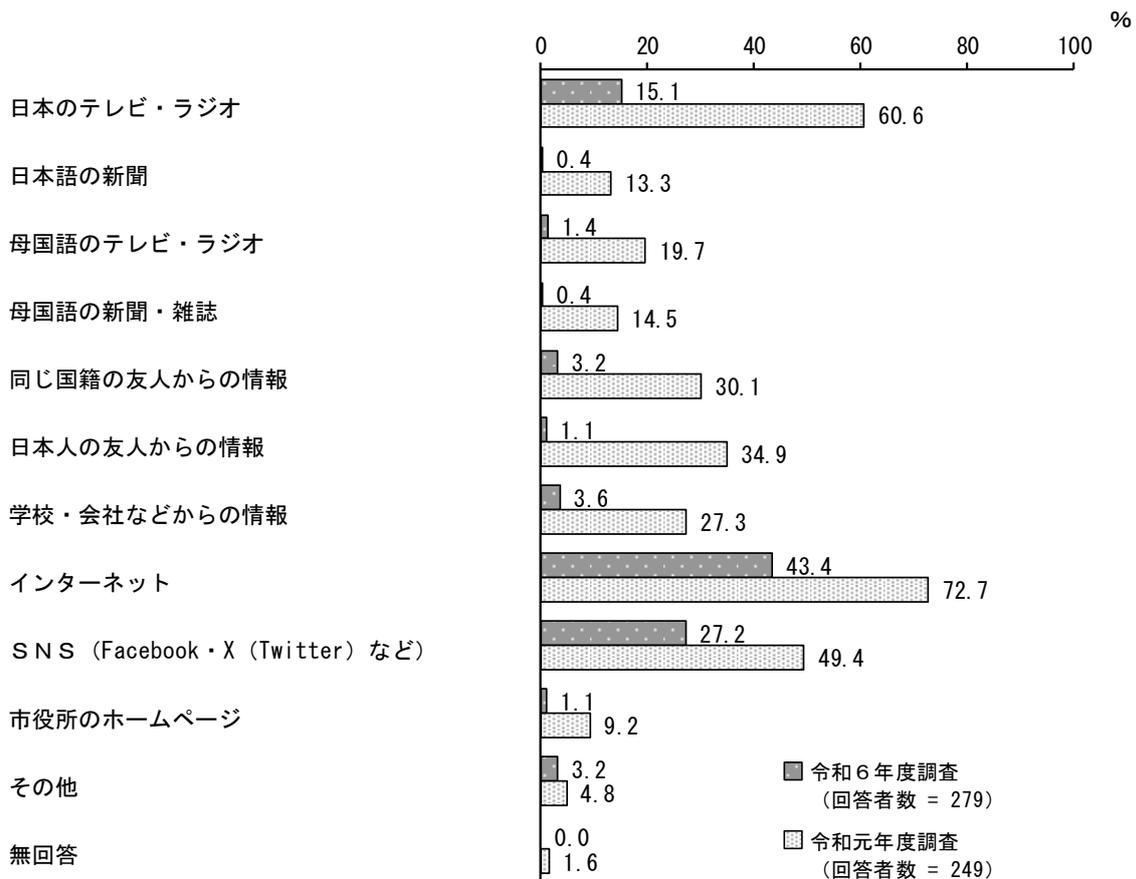
令和元年度調査と比較すると、「0～1年」「20年以上」の割合が増加しています。一方、「2～4年」「10～14年」の割合が減少しています。



Q6 あなたがよく利用するメディアや情報は（いくつでも）

「インターネット」の割合が43.4%と最も高く、次いで「SNS（Facebook・X（Twitter）など）」の割合が27.2%、「日本のテレビ・ラジオ」の割合が15.1%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「日本のテレビ・ラジオ」「日本語の新聞」「母国語のテレビ・ラジオ」「母国語の新聞・雑誌」「同じ国籍の友人からの情報」「日本人の友人からの情報」「学校・会社などからの情報」「インターネット」「SNS（Facebook・X（Twitter）など）」「市役所のホームページ」の割合が減少しています。



※前回調査では、「学校・会社などからの情報」の選択肢は「会社からの情報」となっていました。

【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	オ 日本のテレビ・ラジ オ	日本語の新聞	ジ オ 母国語のテレビ・ラ ジオ	母国語の新聞・雑誌	同じ国籍の友人から の情報	日本人の友人からの 情報	学校・会社などから の情報	インターネット	SNS (Facebook・X (Twitter) など)	市役所のホームペー ジ	その他	無回答
全 体	279	15.1	0.4	1.4	0.4	3.2	1.1	3.6	43.4	27.2	1.1	3.2	-
10代	2	-	-	50.0	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-
20代	84	1.2	1.2	1.2	-	4.8	-	6.0	36.9	42.9	1.2	4.8	-
30代	67	13.4	-	1.5	-	1.5	4.5	1.5	40.3	32.8	3.0	1.5	-
40代	67	17.9	-	-	-	4.5	-	4.5	58.2	11.9	-	3.0	-
50代	43	27.9	-	2.3	-	2.3	-	2.3	44.2	18.6	-	2.3	-
60代	15	53.3	-	-	-	-	-	-	26.7	13.3	-	6.7	-
70代以上	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-

【国籍別】

国籍別にみると、「母国語のテレビ・ラジオ」について中国で高く、「母国語の新聞・雑誌」についてペルーで高く、「日本人の友人からの情報」についてブラジルで高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	オ 日本のテレビ・ラジ オ	日本語の新聞	ジ オ 母国語のテレビ・ラ ジオ	母国語の新聞・雑誌	同じ国籍の友人から の情報	日本人の友人からの 情報	学校・会社などから の情報	インターネット	SNS (Facebook・X (Twitter) など)	市役所のホームペー ジ	その他	無回答
全 体	279	15.1	0.4	1.4	0.4	3.2	1.1	3.6	43.4	27.2	1.1	3.2	-
フィリピン	80	17.5	1.3	-	-	-	-	6.3	41.3	32.5	-	1.3	-
中国	78	23.1	-	3.8	-	5.1	-	5.1	48.7	7.7	1.3	5.1	-
ブラジル	68	-	-	-	-	5.9	4.4	-	32.4	50.0	2.9	4.4	-
ベトナム	38	21.1	-	2.6	-	-	-	2.6	57.9	13.2	-	2.6	-
ペルー	14	7.1	-	-	7.1	7.1	-	-	42.9	35.7	-	-	-
その他	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

【滞在期間別（日本）】

滞在期間別（日本）にみると、「日本のテレビ・ラジオ」について2～4年で低く、「母国語のテレビ・ラジオ」について15～19年で高く、「日本人の友人からの情報」について0～1年で高く、「市役所のホームページ」について10～14年で高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	日本のテレビ・ラジオ	日本語の新聞	母国語のテレビ・ラジオ	母国語の新聞・雑誌	同じ国籍の友人からの情報	日本人の友人からの情報	学校・会社などからの情報	インターネット	SNS (Facebook・X (Twitter) など)	市役所のホームページ	その他	無回答
全体	279	15.1	0.4	1.4	0.4	3.2	1.1	3.6	43.4	27.2	1.1	3.2	-
0～1年	32	6.3	-	3.1	-	-	3.1	9.4	37.5	37.5	3.1	-	-
2～4年	44	-	2.3	-	-	2.3	-	4.5	36.4	52.3	2.3	-	-
5～9年	41	14.6	-	2.4	-	9.8	2.4	-	31.7	31.7	-	7.3	-
10～14年	23	26.1	-	-	-	8.7	-	-	43.5	8.7	4.3	8.7	-
15～19年	34	26.5	-	5.9	-	2.9	-	8.8	50.0	5.9	-	-	-
20年以上	105	18.1	-	-	1.0	1.0	1.0	1.9	50.5	22.9	-	3.8	-

【滞在期間別（藤枝市）】

滞在期間別（藤枝市）にみると、「母国語の新聞・雑誌」について15～19年で高く、「学校・会社などからの情報」について5～9年で低く、「SNS (Facebook・X (Twitter) など)」について2～4年で高く、15～19年で低く、「市役所のホームページ」について0～1年で高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	日本のテレビ・ラジオ	日本語の新聞	母国語のテレビ・ラジオ	母国語の新聞・雑誌	同じ国籍の友人からの情報	日本人の友人からの情報	学校・会社などからの情報	インターネット	SNS (Facebook・X (Twitter) など)	市役所のホームページ	その他	無回答
全体	279	15.1	0.4	1.4	0.4	3.2	1.1	3.6	43.4	27.2	1.1	3.2	-
0～1年	57	7.0	-	1.8	-	5.3	1.8	7.0	35.1	38.6	3.5	-	-
2～4年	51	3.9	2.0	2.0	-	3.9	2.0	3.9	33.3	45.1	2.0	2.0	-
5～9年	49	18.4	-	2.0	-	2.0	-	-	51.0	20.4	-	6.1	-
10～14年	27	25.9	-	-	-	3.7	-	3.7	48.1	14.8	-	3.7	-
15～19年	35	17.1	-	2.9	2.9	2.9	-	2.9	57.1	8.6	-	5.7	-
20年以上	60	23.3	-	-	-	1.7	1.7	3.3	43.3	23.3	-	3.3	-

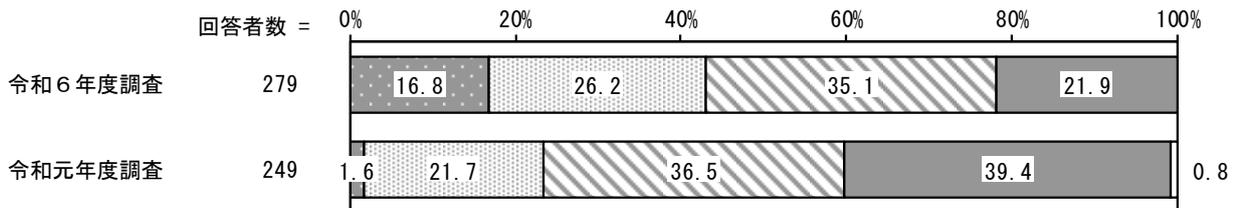
Q7 日本語はどの程度できますか（あてはまる場所にチェック）

日本語で話をする

「ある程度できる」の割合が 35.1%と最も高く、次いで「少しだけできる」の割合が 26.2%、「問題なくできる」の割合が 21.9%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「まったくできない」の割合が増加しています。一方、「問題なくできる」の割合が減少しています。

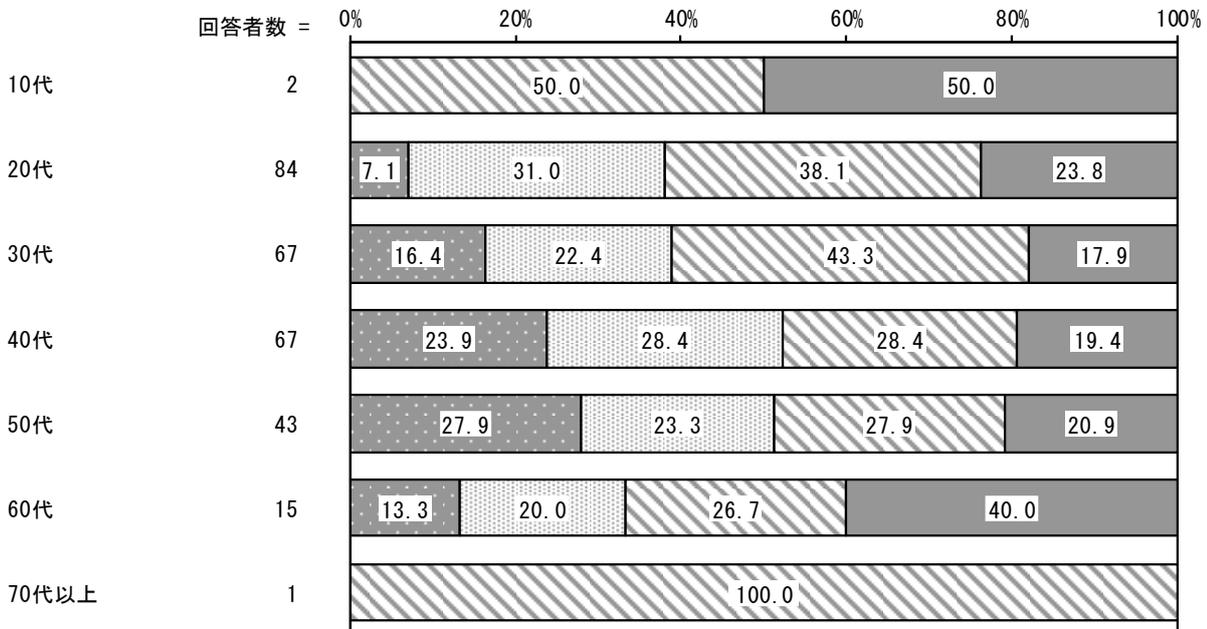
■ まったくできない ■ 少しだけできる ■ ある程度できる ■ 問題なくできる □ 無回答



【年齢別】

年齢別にみると、40代、50代で「まったくできない」の割合が高くなっています。

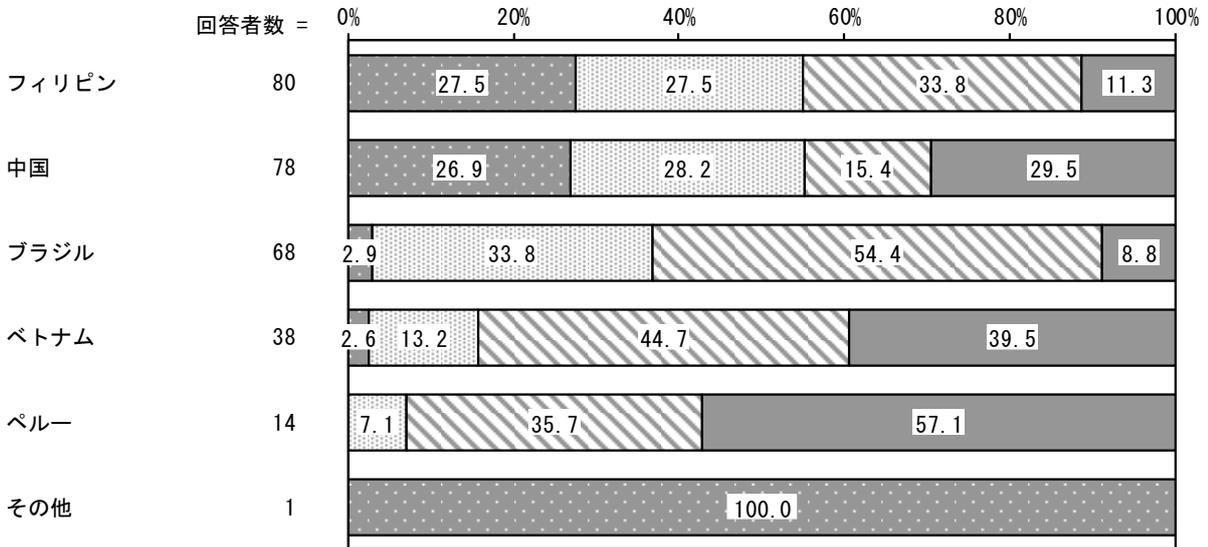
■ まったくできない ■ 少しだけできる ■ ある程度できる ■ 問題なくできる □ 無回答



【国籍別】

国籍別にみると、「問題なくできる」についてペルーで高くなっています。

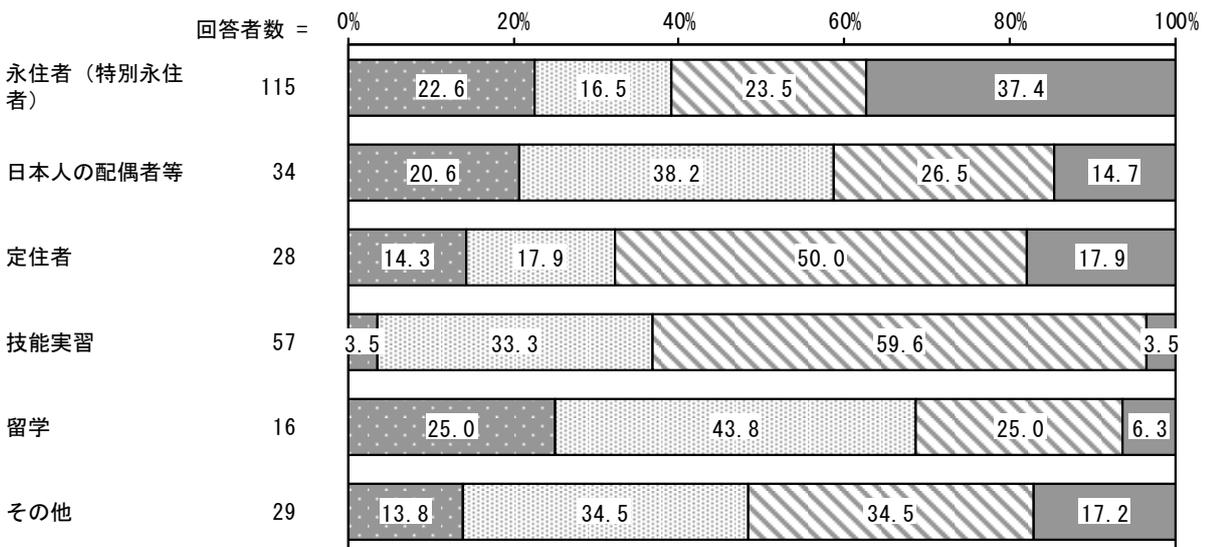
■ まったくできない □ 少しだけできる ▨ ある程度できる ■ 問題なくできる □ 無回答



【在留資格別】

在留資格別にみると、「まったくできない」について技能実習で低く、「少しだけできる」について留学で高く、「問題なくできる」について永住者（特別永住者）で高く、技能実習、留学で低くなっています。

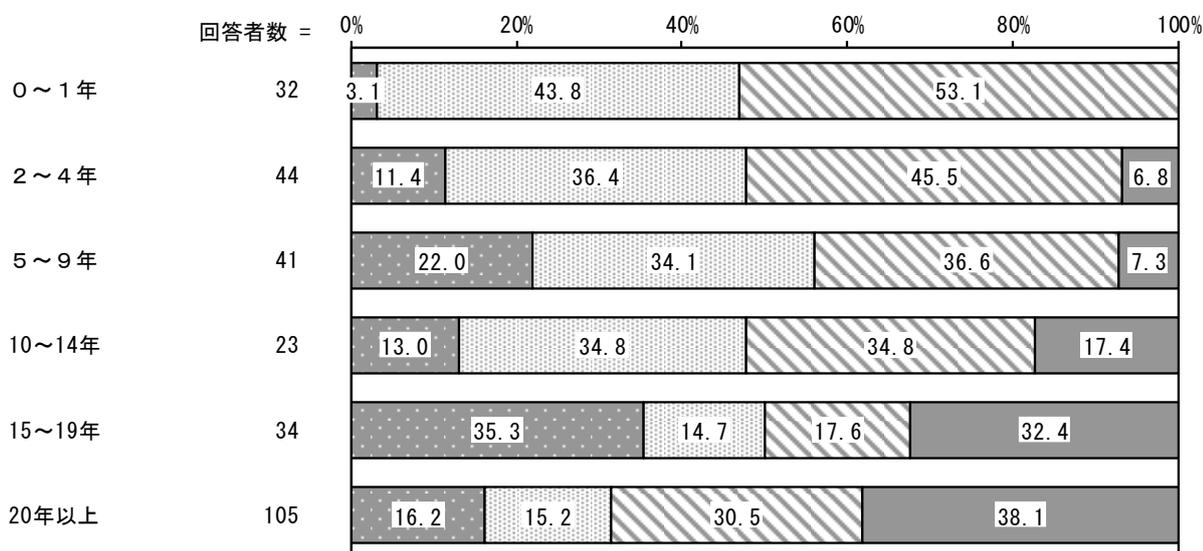
■ まったくできない □ 少しだけできる ▨ ある程度できる ■ 問題なくできる □ 無回答



【滞在期間別（日本）】

滞在期間別（日本）にみると、「少しだけできる」について0～1年で高く、「問題なくできる」について15～19年、20年以上で高くなっています。

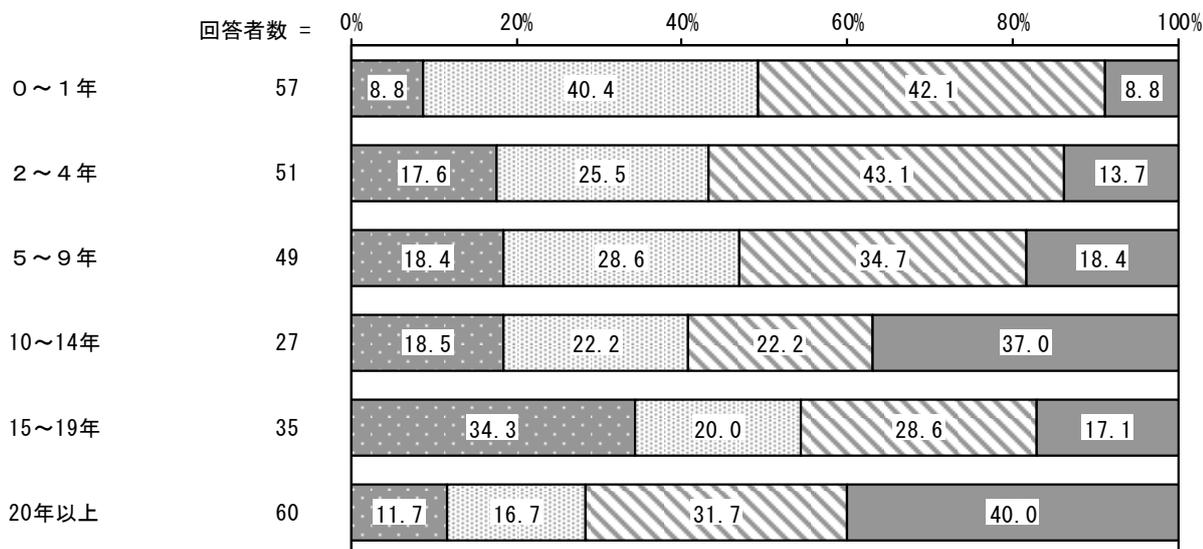
■ まったくできない ■ 少しだけできる ■ ある程度できる ■ 問題なくできる □ 無回答



【滞在期間別（藤枝市）】

滞在期間別（藤枝市）にみると、「まったくできない」について15～19年で高く、「少しだけできる」について0～1年で高く、「ある程度できる」について10～14年で低く、「問題なくできる」について20年以上で高くなっています。

■ まったくできない ■ 少しだけできる ■ ある程度できる ■ 問題なくできる □ 無回答

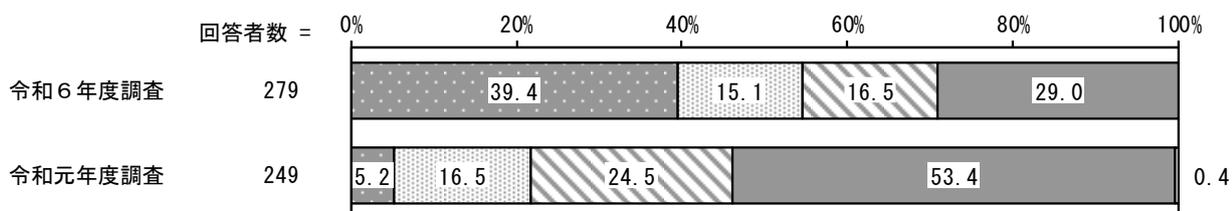


ひらがな・カタカナを読む

「まったくできない」の割合が 39.4%と最も高く、次いで「問題なくできる」の割合が 29.0%、「ある程度できる」の割合が 16.5%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「まったくできない」の割合が増加しています。一方、「ある程度できる」「問題なくできる」の割合が減少しています。

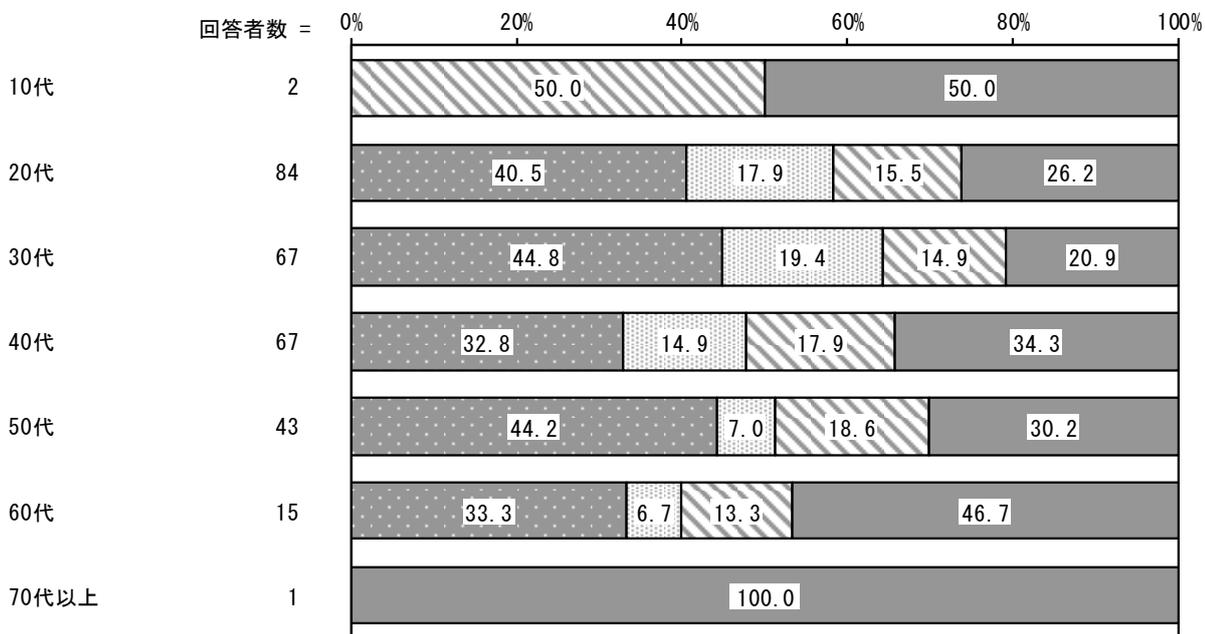
■ まったくできない ■ 少しだけできる ■ ある程度できる ■ 問題なくできる □ 無回答



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

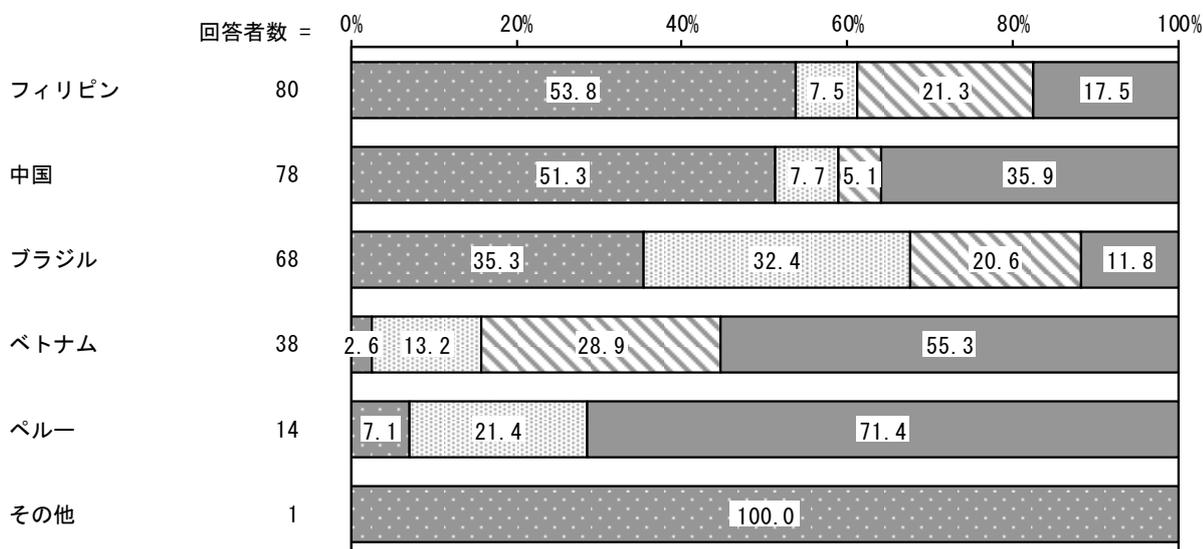
■ まったくできない ■ 少しだけできる ■ ある程度できる ■ 問題なくできる □ 無回答



【国籍別】

国籍別にみると、「少しだけできる」についてブラジルで高く、「問題なくできる」についてペルーで高くなっています。

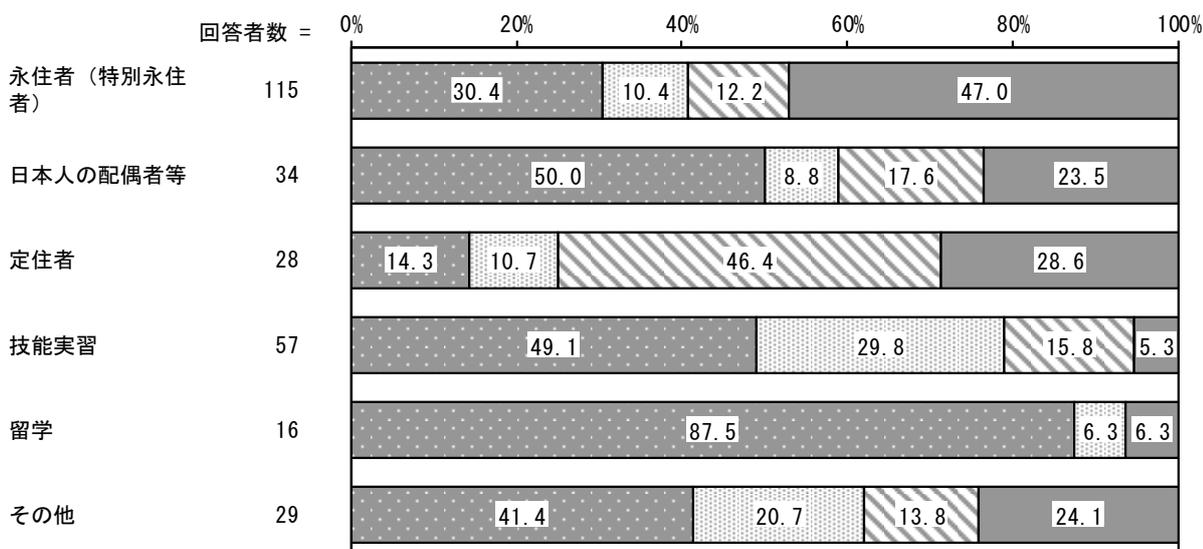
■ まったくできない ■ 少しだけできる ■ ある程度できる ■ 問題なくできる □ 無回答



【在留資格別】

在留資格別にみると、「まったくできない」について留学で高く、「少しだけできる」について技能実習で高く、「ある程度できる」について定住者で高くなっています。

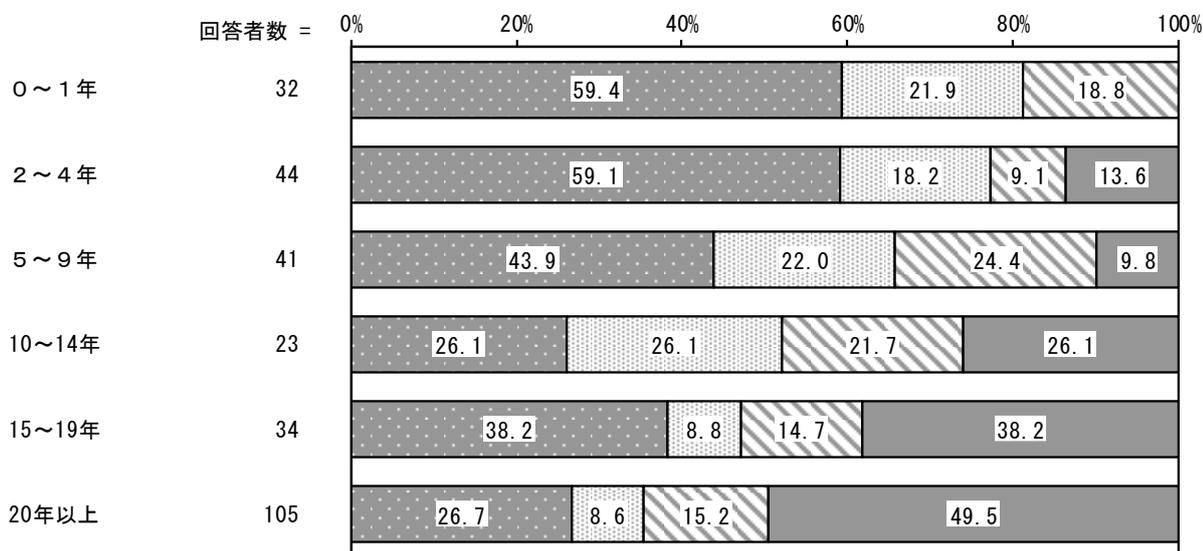
■ まったくできない ■ 少しだけできる ■ ある程度できる ■ 問題なくできる □ 無回答



【滞在期間別（日本）】

滞在期間別（日本）にみると、「少しだけできる」について10～14年で高く、「ある程度できる」について5～9年で高く、2～4年で低く、「問題なくできる」について0～1年で低くなっています。

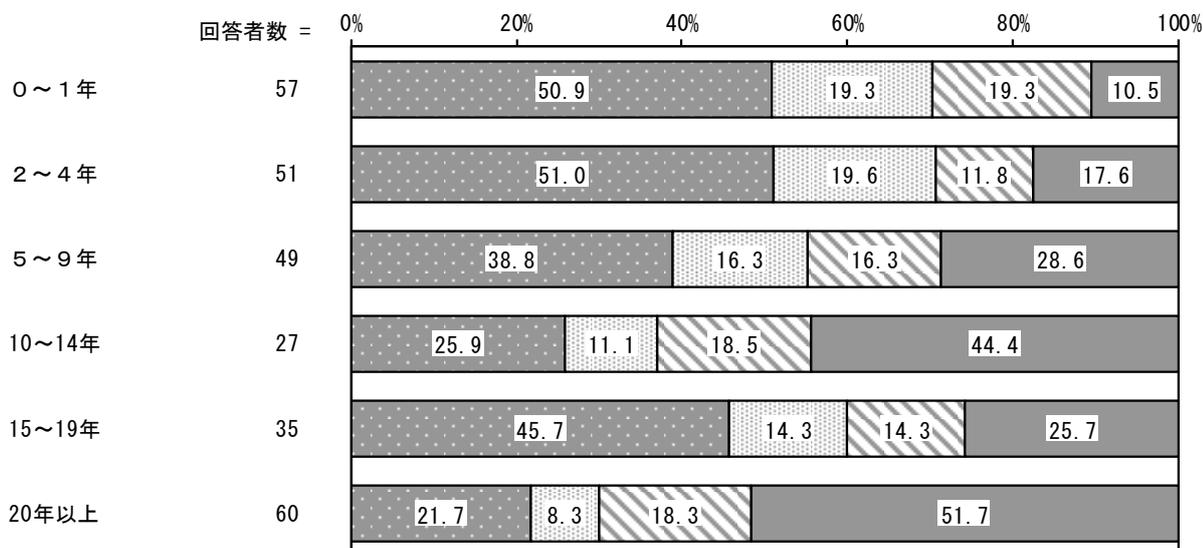
■ まったくできない ■ 少しだけできる ■ ある程度できる ■ 問題なくできる □ 無回答



【滞在期間別（藤枝市）】

滞在期間別（藤枝市）にみると、「少しだけできる」について20年以上で低く、「ある程度できる」について2～4年で低く、「問題なくできる」について20年以上で高く、0～1年で低くなっています。

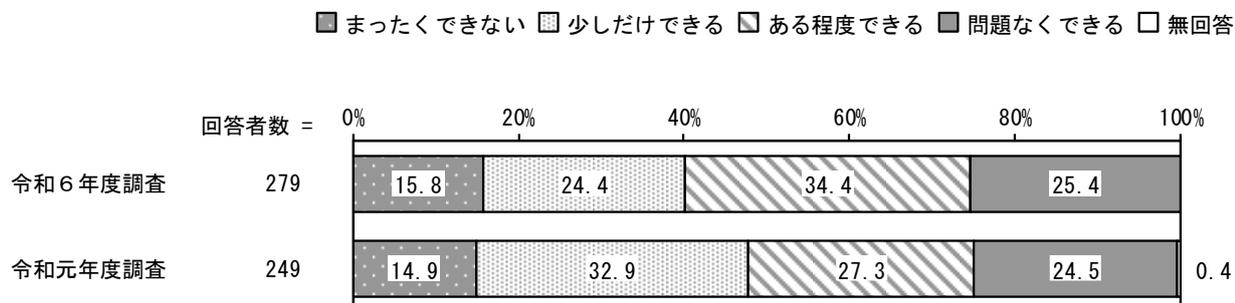
■ まったくできない ■ 少しだけできる ■ ある程度できる ■ 問題なくできる □ 無回答



漢字を読む

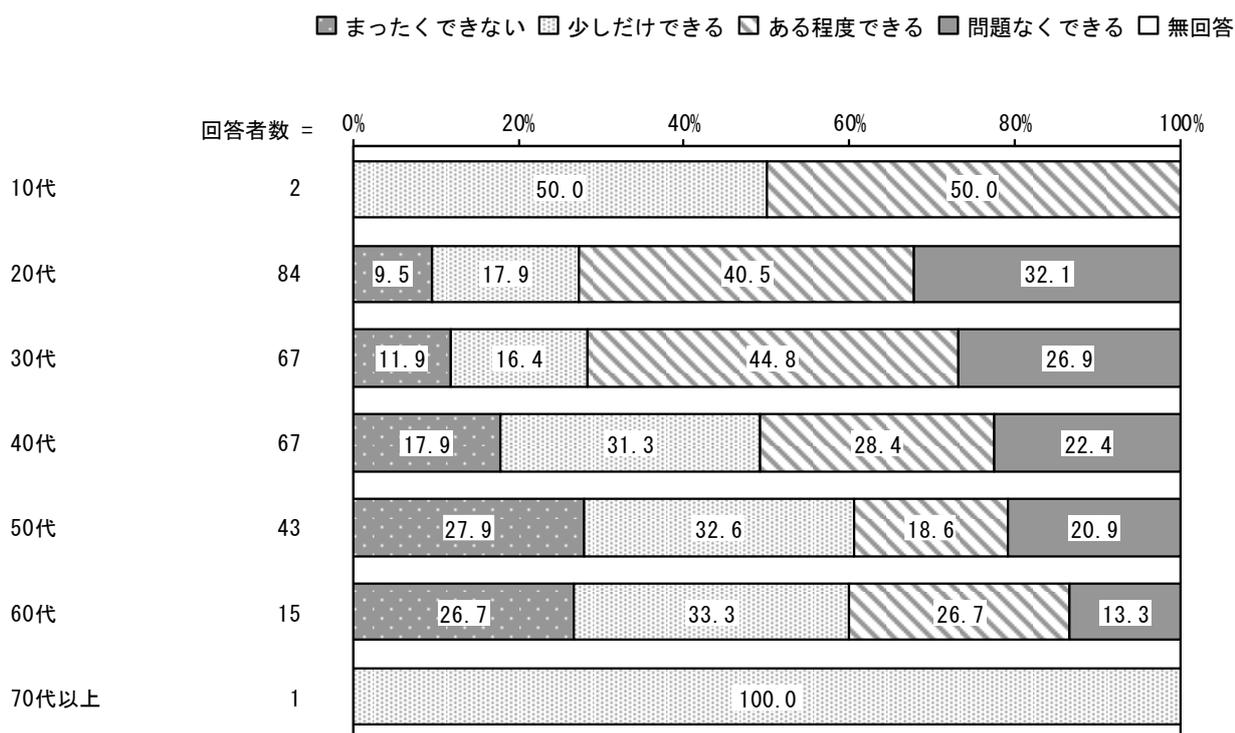
「ある程度できる」の割合が 34.4%と最も高く、次いで「問題なくできる」の割合が 25.4%、「少しだけできる」の割合が 24.4%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「ある程度できる」の割合が増加しています。一方、「少しだけできる」の割合が減少しています。



【年齢別】

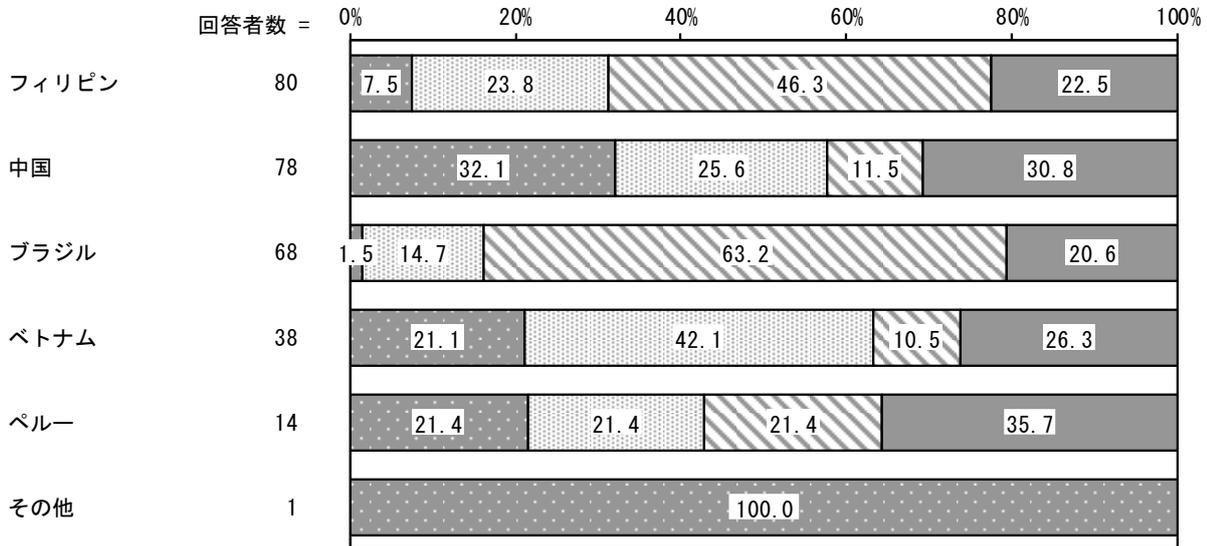
年齢別にみると、大きな差はみられません。



【国籍別】

国籍別にみると、「少しだけできる」についてベトナムで高く、「ある程度できる」についてブラジルで高くなっています。

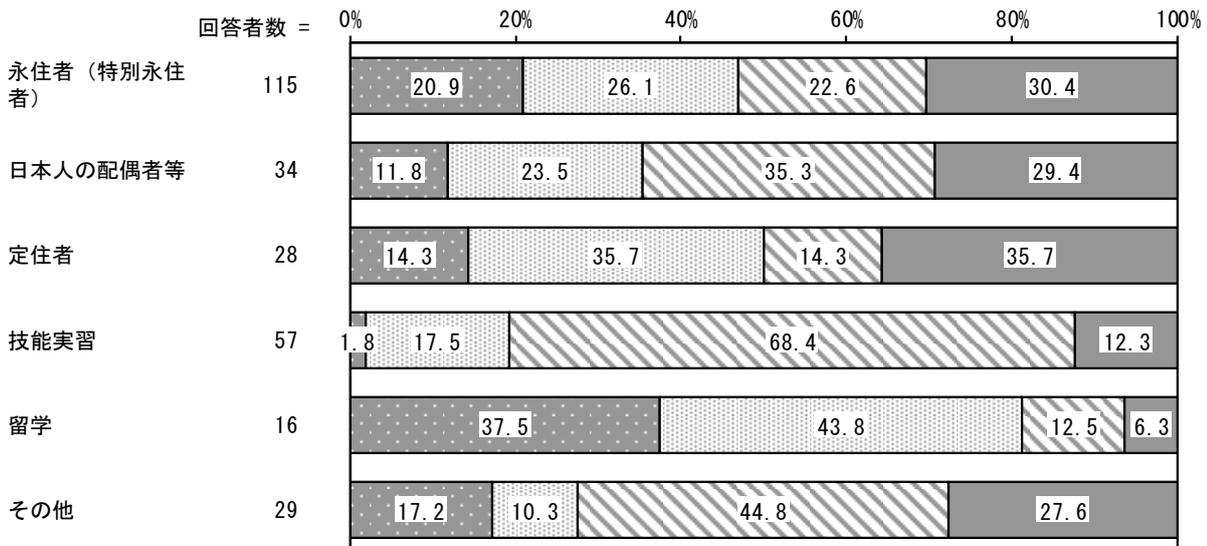
■ まったくできない ■ 少しだけできる ■ ある程度できる ■ 問題なくできる □ 無回答



【在留資格別】

在留資格別にみると、「ある程度できる」について技能実習で高く、「問題なくできる」について留学で低くなっています。

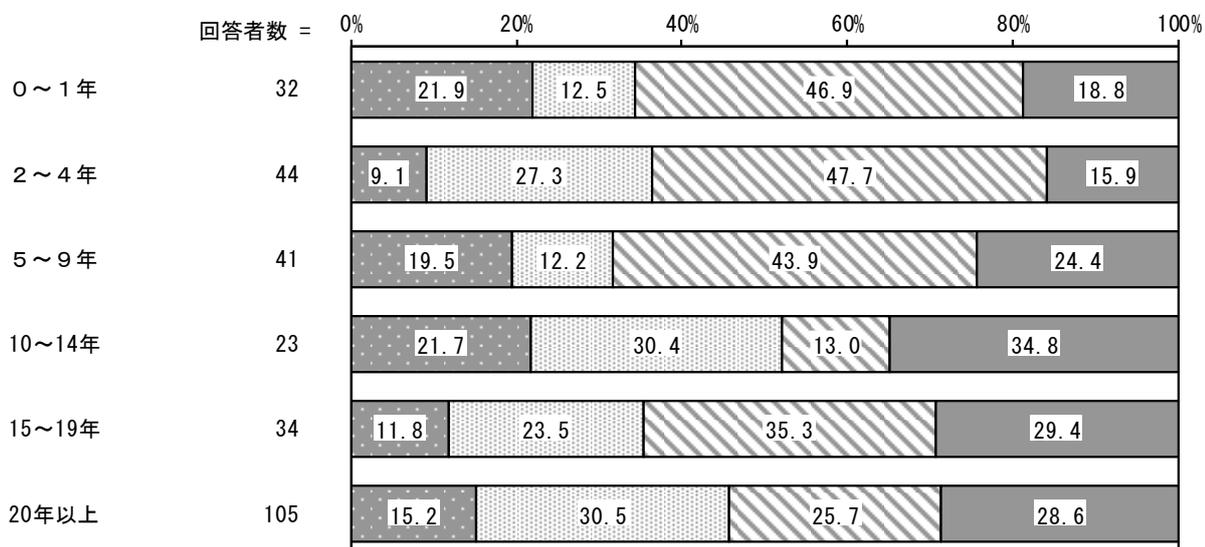
■ まったくできない ■ 少しだけできる ■ ある程度できる ■ 問題なくできる □ 無回答



【滞在期間別（日本）】

滞在期間別（日本）にみると、「少しだけできる」について0～1年、5～9年で低く、「ある程度できる」について10～14年で低く、「問題なくできる」について10～14年で高く、2～4年で低くなっています。

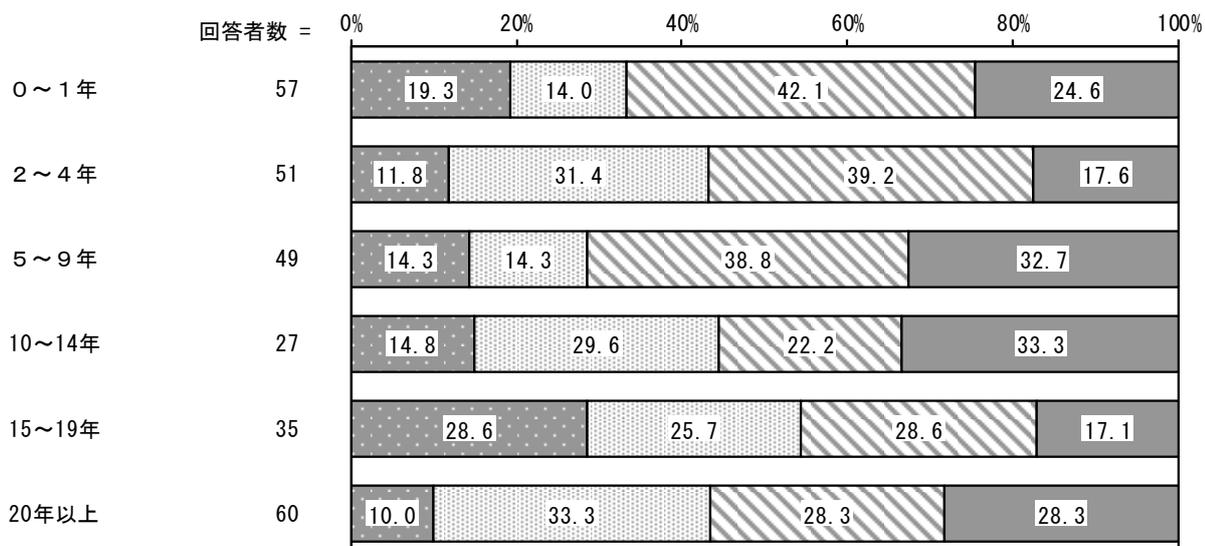
■ まったくできない ■ 少しだけできる ■ ある程度できる ■ 問題なくできる □ 無回答



【滞在期間別（藤枝市）】

滞在期間別（藤枝市）にみると、「まったくできない」について15～19年で高く、「少しだけできる」について0～1年、5～9年で低く、「ある程度できる」について10～14年で低くなっています。

■ まったくできない ■ 少しだけできる ■ ある程度できる ■ 問題なくできる □ 無回答

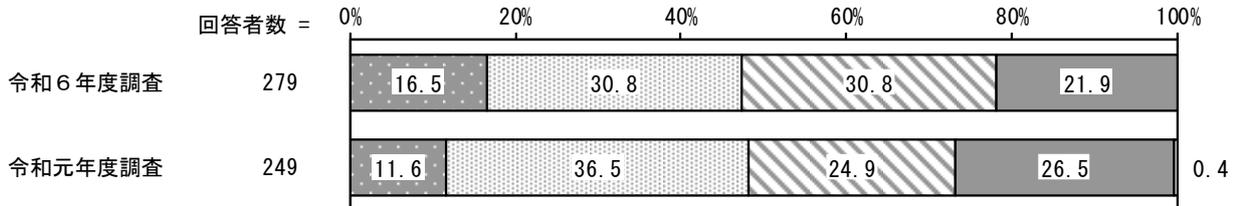


日本語を書く

「少しだけできる」、「ある程度できる」の割合が30.8%と最も高く、次いで「問題なくできる」の割合が21.9%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「ある程度できる」の割合が増加しています。一方、「少しだけできる」の割合が減少しています。

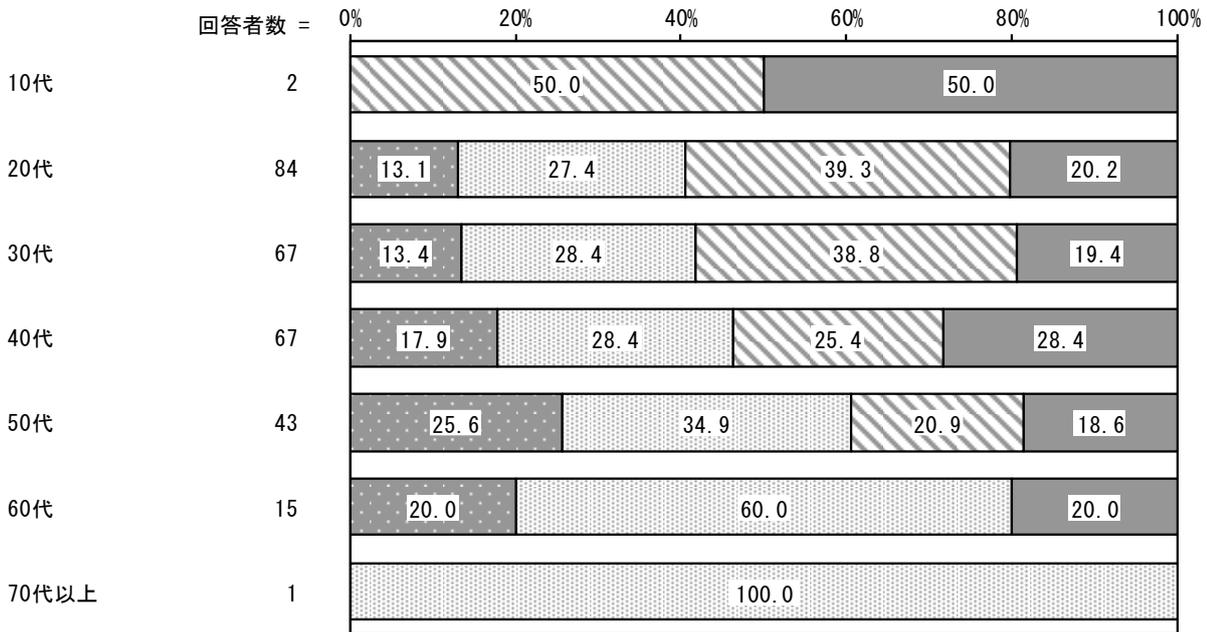
■ まったくできない ■ 少しだけできる ■ ある程度できる ■ 問題なくできる □ 無回答



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

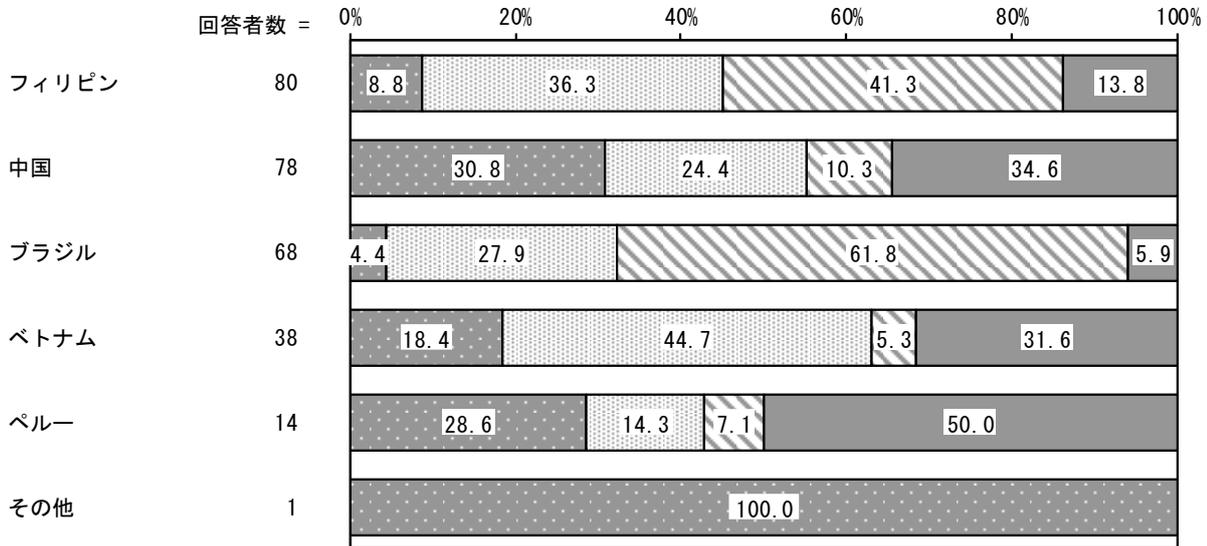
■ まったくできない ■ 少しだけできる ■ ある程度できる ■ 問題なくできる □ 無回答



【国籍別】

国籍別にみると、「ある程度できる」についてブラジルで高く、「問題なくできる」についてペルーで高くなっています。

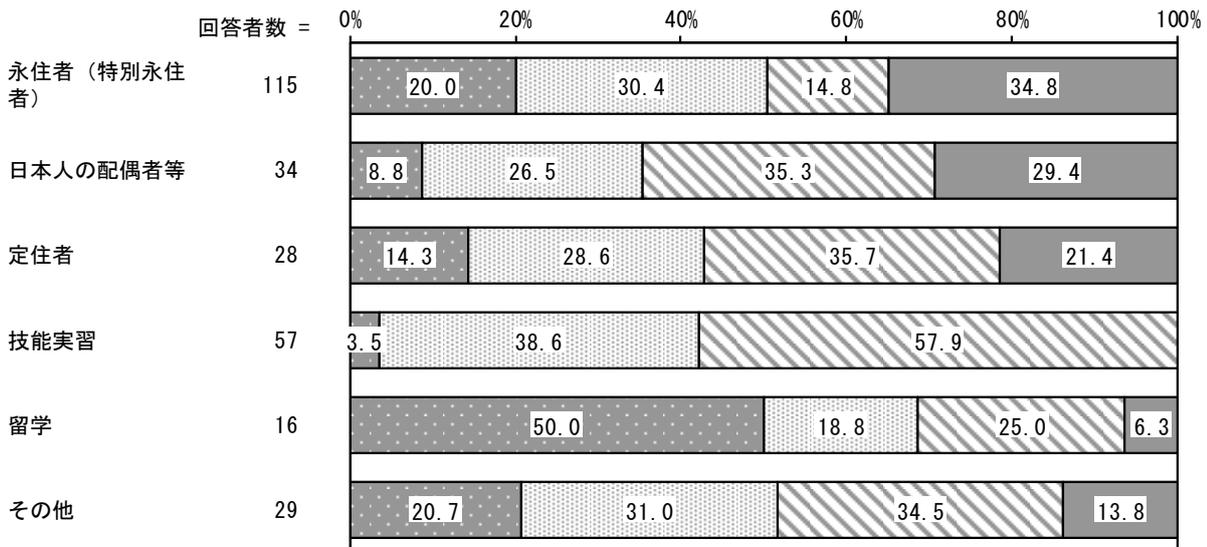
■ まったくできない □ 少しだけできる ▨ ある程度できる ■ 問題なくできる □ 無回答



【在留資格別】

在留資格別にみると、「まったくできない」について留学で高く、「ある程度できる」について技能実習で高くなっています。

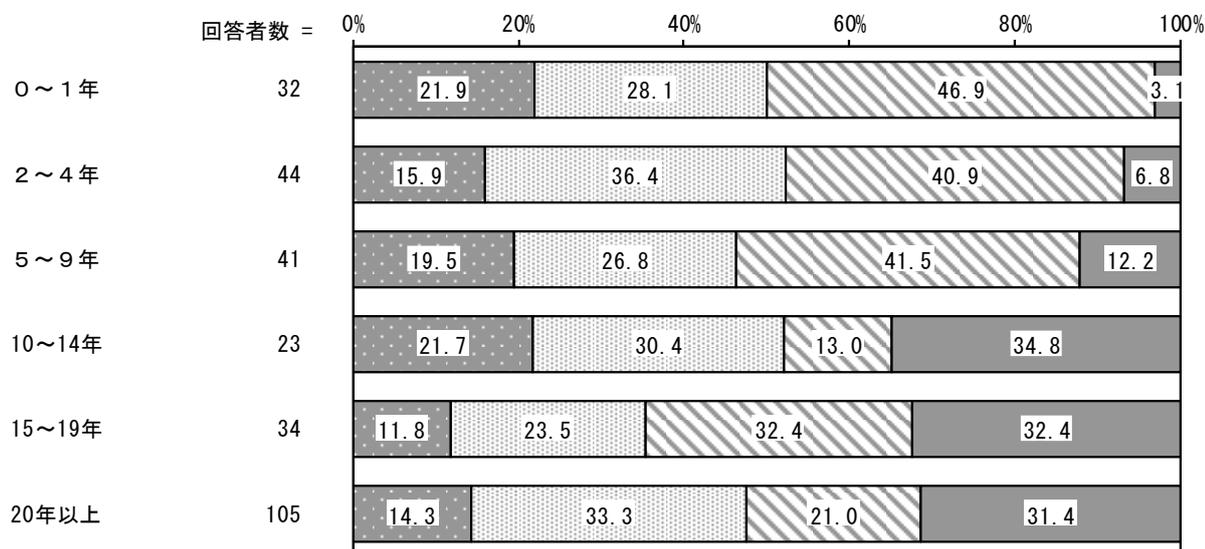
■ まったくできない □ 少しだけできる ▨ ある程度できる ■ 問題なくできる □ 無回答



【滞在期間別（日本）】

滞在期間別（日本）にみると、「少しだけできる」について2～4年で高く、15～19年で低く、「ある程度できる」について10～14年で低く、「問題なくできる」について0～1年で低くなっています。

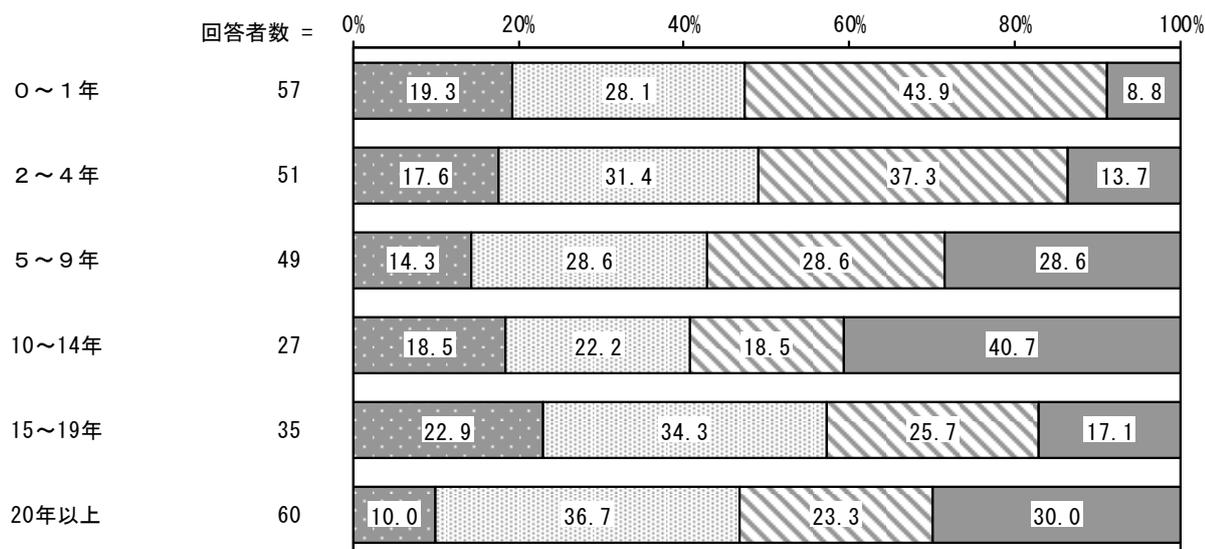
■ まったくできない □ 少しだけできる ▨ ある程度できる ■ 問題なくできる □ 無回答



【滞在期間別（藤枝市）】

滞在期間別（藤枝市）にみると、「まったくできない」について15～19年で高く、20年以上で低く、「少しだけできる」について10～14年で低くなっています。

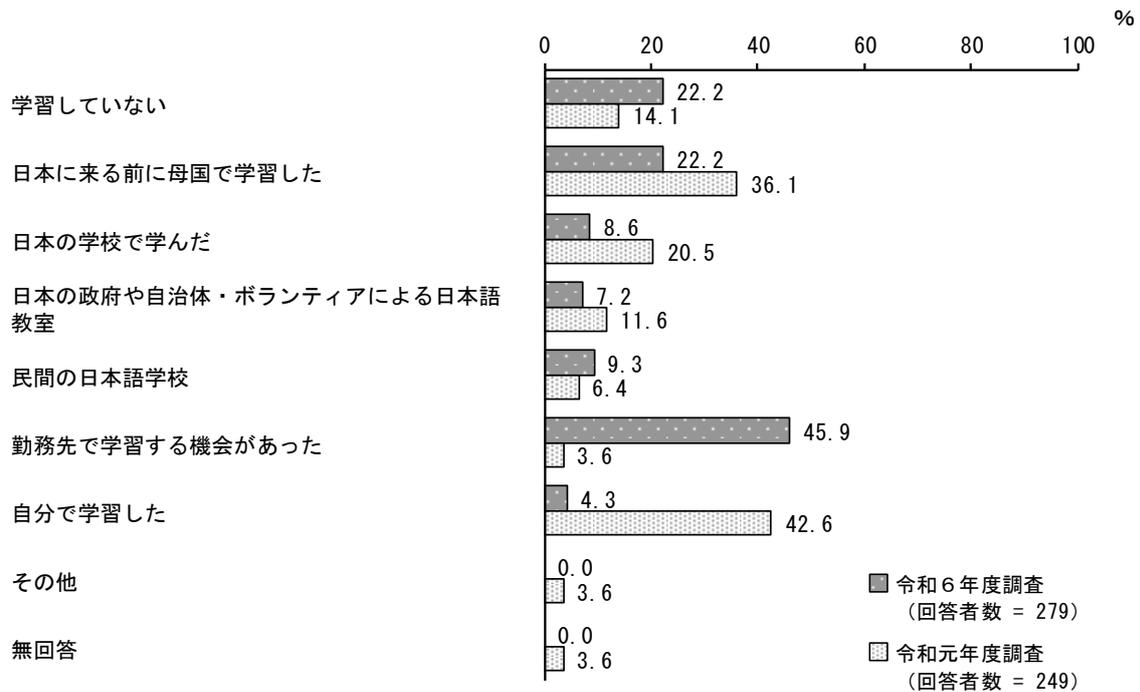
■ まったくできない □ 少しだけできる ▨ ある程度できる ■ 問題なくできる □ 無回答



Q8 日本語を学習したことがありますか(いくつでも)

「勤務先で学習する機会があった」の割合が 45.9%と最も高く、次いで「学習していない」、「日本に来る前に母国で学習した」の割合が 22.2%となっています。また、「学習していない」の割合が 22.2%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「学習していない」「勤務先で学習する機会があった」の割合が増加しています。一方、「日本に来る前に母国で学習した」「日本の学校で学んだ」「自分で学習した」の割合が減少しています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数(件)	学習していない	日本に来る前に母国で学習した	日本の学校で学んだ	日本の政府や自治体・ボランティアによる日本語教室	民間の日本語学校	勤務先で学習する機会があった	自分で学習した	その他	無回答
全体	279	22.2	22.2	8.6	7.2	9.3	45.9	4.3	-	-
10代	2	-	100.0	50.0	-	-	50.0	-	-	-
20代	84	34.5	32.1	4.8	6.0	7.1	38.1	2.4	-	-
30代	67	32.8	19.4	3.0	13.4	11.9	34.3	1.5	-	-
40代	67	9.0	16.4	13.4	1.5	13.4	59.7	4.5	-	-
50代	43	4.7	16.3	16.3	11.6	4.7	53.5	9.3	-	-
60代	15	13.3	13.3	6.7	-	6.7	60.0	13.3	-	-
70代以上	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-

【国籍別】

国籍別にみると、「学習していない」でブラジルが高く、「日本に来る前に母国で学習した」で中国が高く、「自分で学習した」でペルーが低くなっています。

単位：%

区分	回答者数（件）	学習していない	日本に来る前に母国で学習した	日本の学校で学んだ	日本の政府や自治体・ボランティアによる日本語教室	民間の日本語学校	勤務先で学習する機会があった	自分で学習した	その他	無回答
全体	279	22.2	22.2	8.6	7.2	9.3	45.9	4.3	-	-
フィリピン	80	22.5	2.5	7.5	2.5	7.5	58.8	6.3	-	-
中国	78	17.9	44.9	12.8	14.1	9.0	29.5	1.3	-	-
ブラジル	68	39.7	10.3	4.4	4.4	11.8	50.0	-	-	-
ベトナム	38	5.3	31.6	7.9	5.3	7.9	55.3	10.5	-	-
ペルー	14	7.1	42.9	14.3	7.1	14.3	21.4	14.3	-	-
その他	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-

【滞在期間別（日本）】

滞在期間別（日本）にみると、「日本に来る前に母国で学習した」について5～9年で低く、「民間の日本語学校」について2～4年で高く、15～19年で低く、「自分で学習した」について10～14年で高くなっています。

単位：%

区分	回答者数（件）	学習していない	日本に来る前に母国で学習した	日本の学校で学んだ	日本の政府や自治体・ボランティアによる日本語教室	民間の日本語学校	勤務先で学習する機会があった	自分で学習した	その他	無回答
全体	279	22.2	22.2	8.6	7.2	9.3	45.9	4.3	-	-
0～1年	32	46.9	15.6	-	-	9.4	37.5	3.1	-	-
2～4年	44	45.5	20.5	4.5	6.8	15.9	40.9	-	-	-
5～9年	41	29.3	9.8	12.2	7.3	9.8	48.8	2.4	-	-
10～14年	23	13.0	26.1	13.0	13.0	13.0	34.8	8.7	-	-
15～19年	34	14.7	17.6	11.8	8.8	2.9	55.9	2.9	-	-
20年以上	105	6.7	30.5	9.5	7.6	7.6	48.6	6.7	-	-

【滞在期間別（藤枝市）】

滞在期間別（藤枝市）にみると、「日本の政府や自治体・ボランティアによる日本語教室」について0～1年で低く、「勤務先で学習する機会があった」について15～19年で高く、「自分で学習した」について20年以上で高く、2～4年で低くなっています。

単位：％

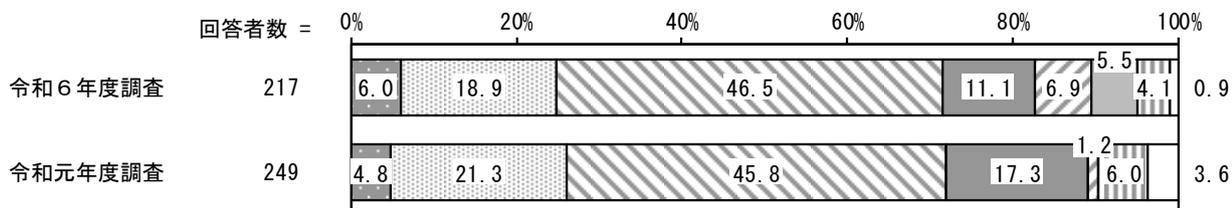
区分	回答者数（件）	学習していない	日本に来る前に母国で学習した	日本の学校で学んだ	日本の政府や自治体・ボランティアによる日本語教室	民間の日本語学校	勤務先で学習する機会があった	自分で学習した	その他	無回答
全 体	279	22.2	22.2	8.6	7.2	9.3	45.9	4.3	-	-
0～1年	57	38.6	19.3	3.5	1.8	12.3	38.6	3.5	-	-
2～4年	51	33.3	29.4	3.9	9.8	17.6	43.1	-	-	-
5～9年	49	16.3	16.3	14.3	10.2	2.0	44.9	6.1	-	-
10～14年	27	14.8	29.6	11.1	7.4	11.1	44.4	3.7	-	-
15～19年	35	14.3	17.1	8.6	2.9	8.6	62.9	2.9	-	-
20年以上	60	10.0	23.3	11.7	10.0	5.0	46.7	8.3	-	-

Q9 日本語を学習した（している）理由は

「日本で生活していくため」の割合が46.5%と最も高く、次いで「仕事で必要だから」の割合が18.9%、「日本人と交流するため」の割合が11.1%となっています。

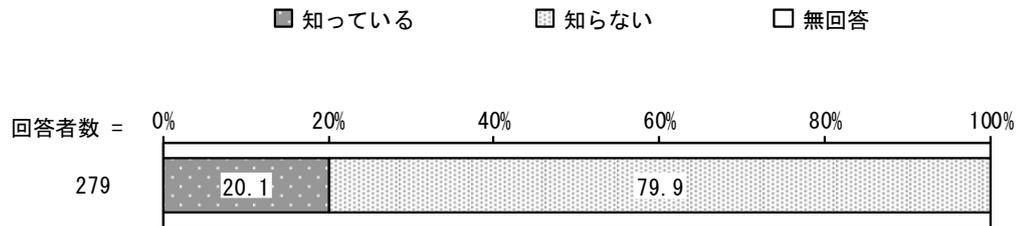
令和元年度調査と比較すると、「永住許可を得るため」の割合が増加しています。一方、「日本人と交流するため」の割合が減少しています。

- 日本で生まれ育った
- 仕事で必要だから
- 日本で生活していくため
- 日本人と交流するため
- 永住許可を得るため
- 学校生活を送るため
- その他
- 無回答



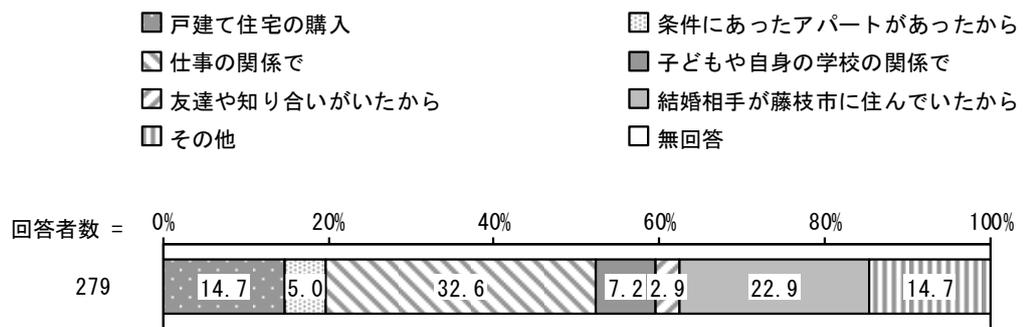
Q10 藤枝市が実施している日本語講座を知っていますか

「知っている」の割合が 20.1%、「知らない」の割合が 79.9%となっています。



Q11 藤枝市に住むことにした理由は

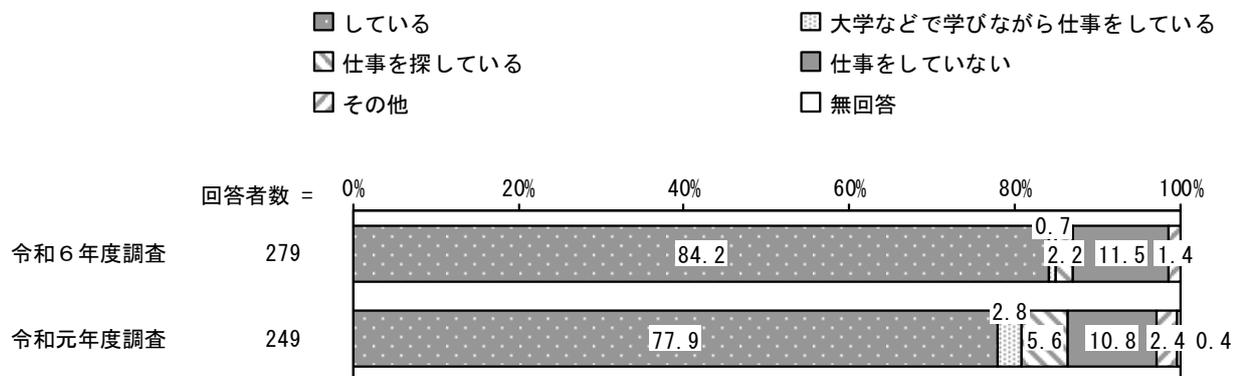
「仕事の関係で」の割合が 32.6%と最も高く、次いで「結婚相手が藤枝市に住んでいたから」の割合が 22.9%、「戸建て住宅の購入」の割合が 14.7%となっています。



(2) 仕事について

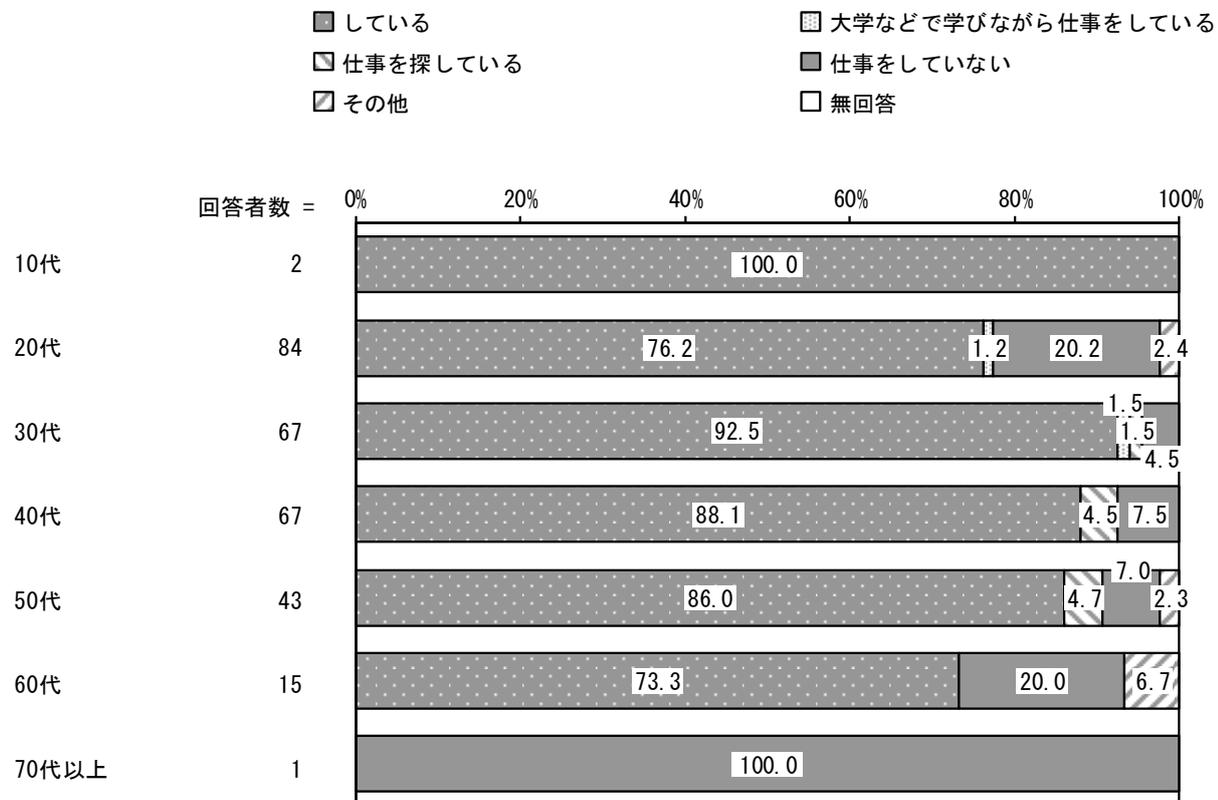
Q12 お仕事はしていますか

「している」の割合が 84.2%と最も高く、次いで「仕事をしていない」の割合が 11.5%となっています。
令和元年度調査と比較すると、「している」の割合が増加しています。



【年齢別】

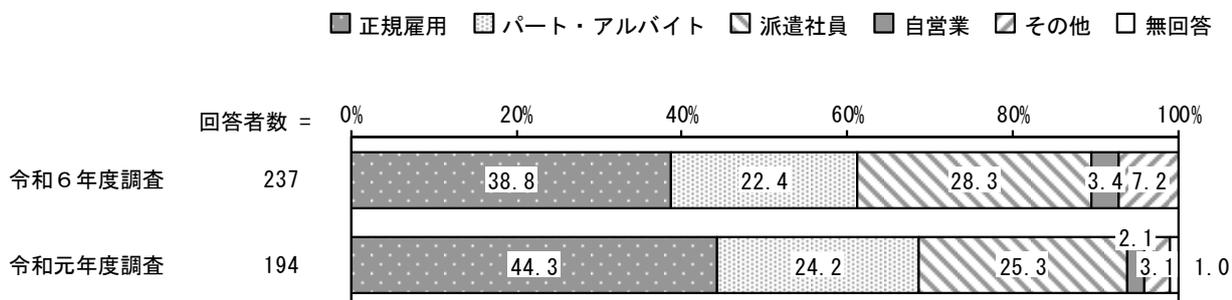
年齢別にみると、大きな差はみられません。



Q13 雇用の形態は

「正規雇用」の割合が 38.8%と最も高く、次いで「派遣社員」の割合が 28.3%、「パート・アルバイト」の割合が 22.4%となっています。

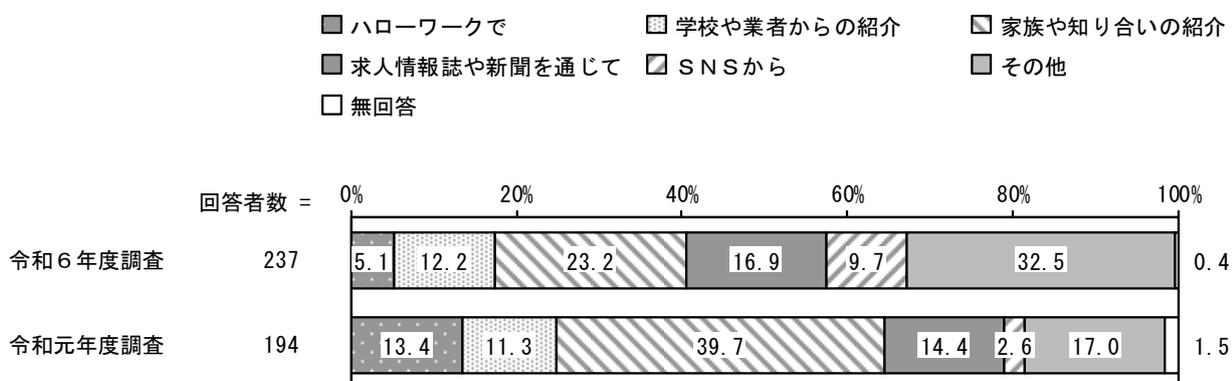
令和元年度調査と比較すると、「正規雇用」の割合が減少しています。



Q14 今のお仕事はどのように探しましたか

「家族や知り合いの紹介」の割合が 23.2%と最も高く、次いで「求人情報誌や新聞を通じて」の割合が 16.9%、「学校や業者からの紹介」の割合が 12.2%となっています。

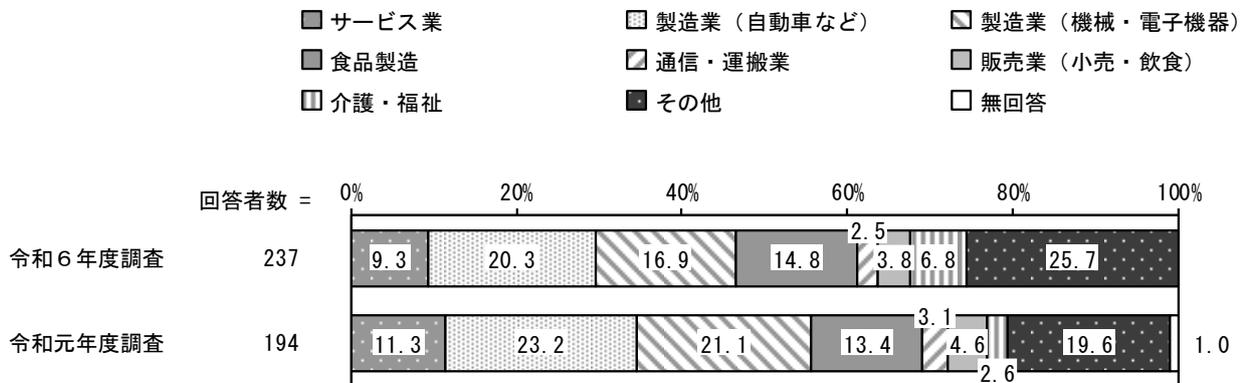
令和元年度調査と比較すると、「SNSから」の割合が増加しています。一方、「ハローワークで」「家族や知り合いの紹介」の割合が減少しています。



Q15 職種は何ですか

「製造業（自動車など）」の割合が 20.3%と最も高く、次いで「製造業（機械・電子機器）」の割合が 16.9%、「食品製造」の割合が 14.8%となっています。

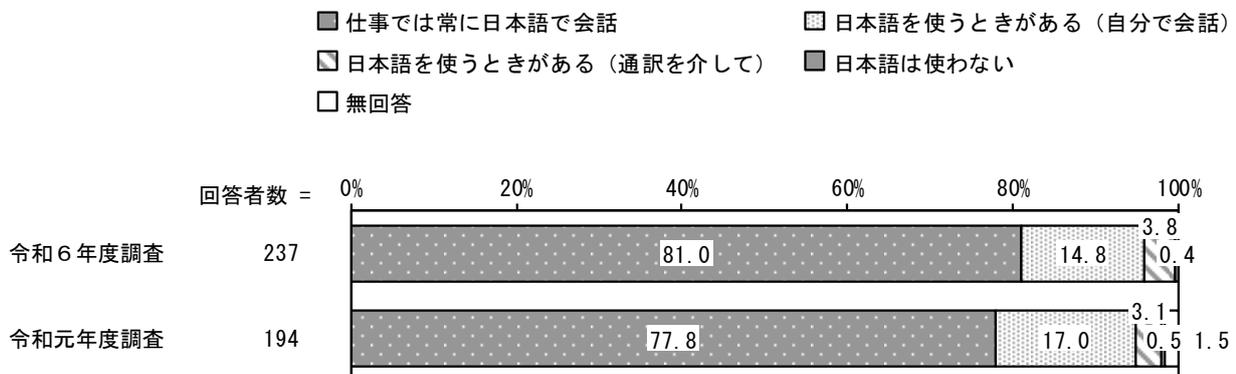
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



Q16 仕事で日本語をどのくらい使いますか

「仕事では常に日本語で会話」の割合が 81.0%と最も高く、次いで「日本語を使うときがある（自分で会話）」の割合が 14.8%となっています。

令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

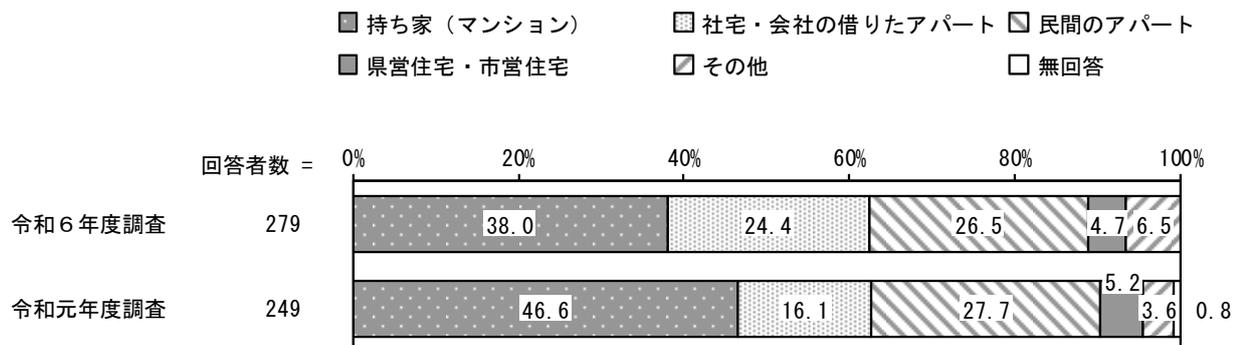


(3) 住まいや生活について

Q17 今の家は

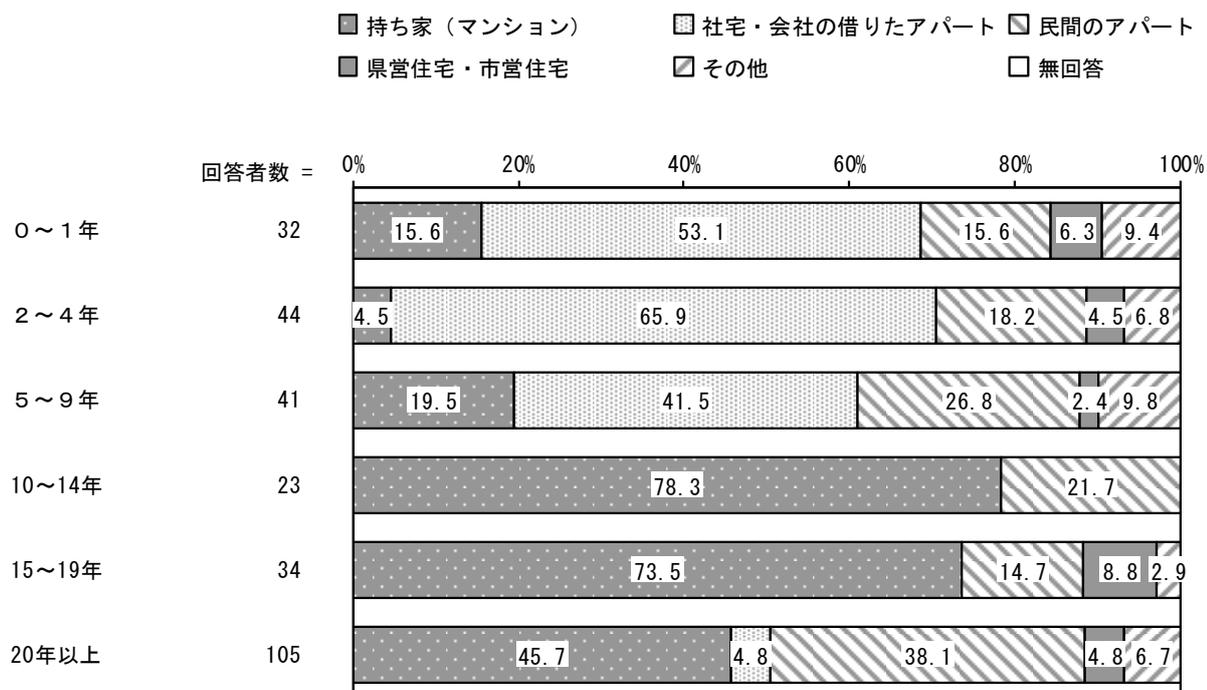
「持ち家(マンション)」の割合が38.0%と最も高く、次いで「民間のアパート」の割合が26.5%、「社宅・会社の借りたアパート」の割合が24.4%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「社宅・会社の借りたアパート」の割合が増加しています。一方、「持ち家(マンション)」の割合が減少しています。



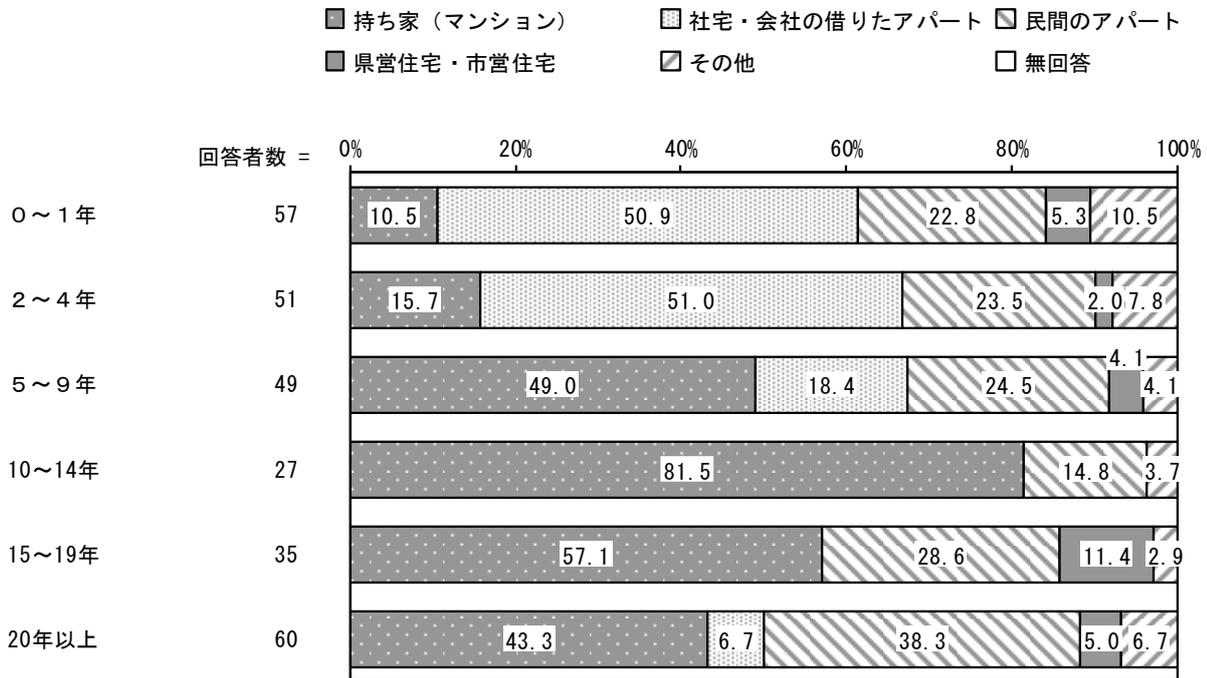
【滞在期間別(日本)】

滞在期間別(日本)にみると、「社宅・会社の借りたアパート」について2~4年で高く、「県営住宅・市営住宅」について15~19年で高く、10~14年で低くなっています。



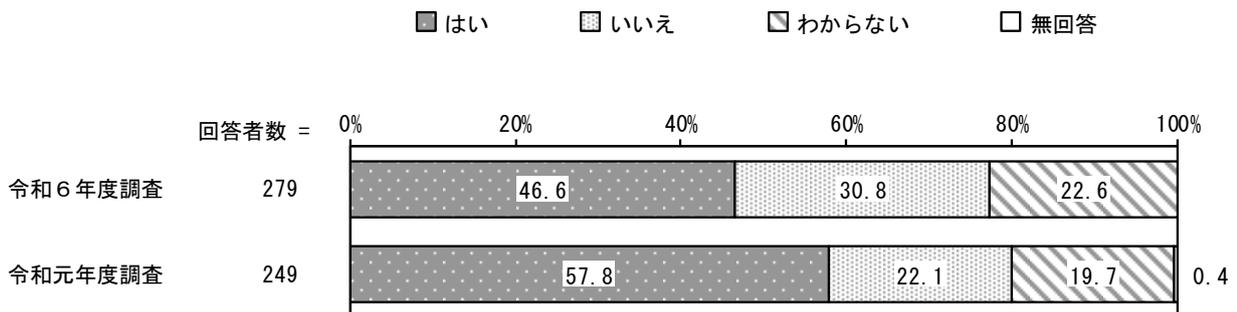
【滞在期間別（藤枝市）】

滞在期間別（藤枝市）にみると、「持ち家（マンション）」について10～14年で高く、「民間のアパート」について20年以上で高く、「県営住宅・市営住宅」について15～19年で高くなっています。



Q18 町内会には入っていますか

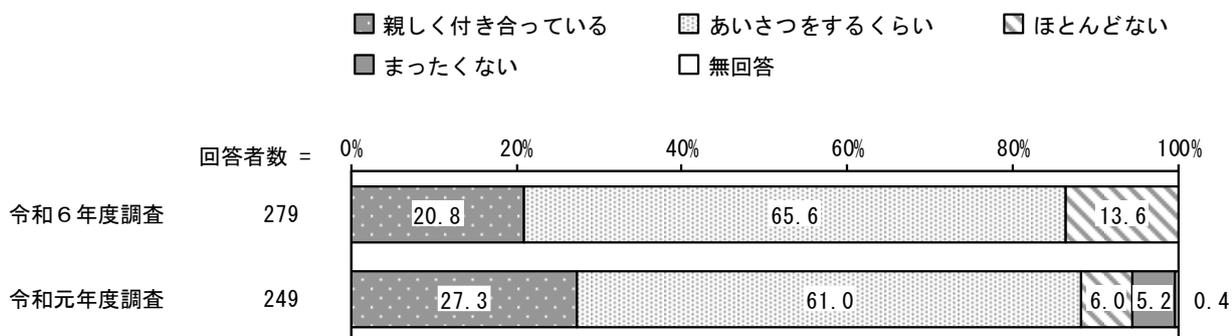
「はい」の割合が46.6%、「いいえ」の割合が30.8%、「わからない」の割合が22.6%となっています。令和元年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。一方、「はい」の割合が減少しています。



Q19 近所の日本人とのつきあいはありますか

「あいさつをするくらい」の割合が 65.6%と最も高く、次いで「親しく付き合っている」の割合が 20.8%、「ほとんどない」の割合が 13.6%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「ほとんどない」の割合が増加しています。一方、「親しく付き合っている」「まったくない」の割合が減少しています。



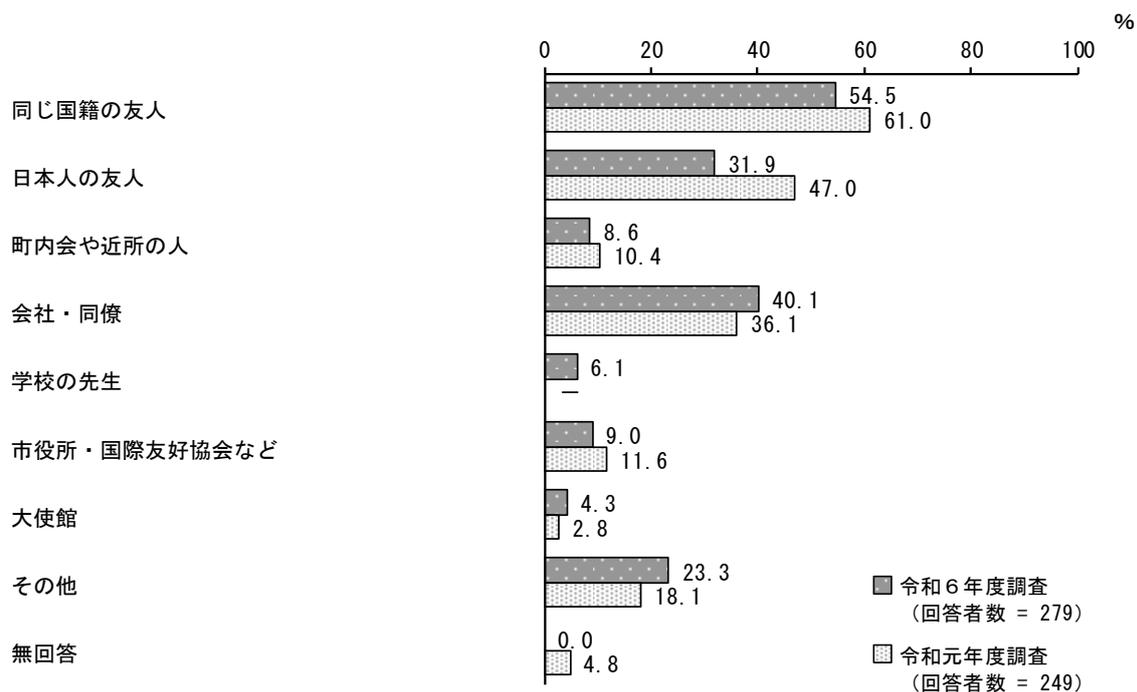
Q20 Q19で「まったくない」と答えた方は、それはなぜですか（いくつでも）

有効回答がありませんでした。

Q21 生活で困ったことがあったとき、だれに相談しますか（いくつでも）

「同じ国籍の友人」の割合が 54.5%と最も高く、次いで「会社・同僚」の割合が 40.1%、「日本人の友人」の割合が 31.9%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「同じ国籍の友人」「日本人の友人」の割合が減少しています。



【滞在期間別（日本）】

滞在期間別（日本）にみると、「同じ国籍の友人」について2～4年で高く、20年以上で低く、「日本人の友人」について0～1年で低く、「会社・同僚」について10～14年で低く、「大使館」について5～9年で高くなっています。

単位：%

区分	回答者数（件）	同じ国籍の友人	日本人の友人	町内会や近所の人	会社・同僚	学校の先生	市役所・国際友好協会など	大使館	その他	無回答
全 体	279	54.5	31.9	8.6	40.1	6.1	9.0	4.3	23.3	-
0～1年	32	59.4	6.3	-	43.8	15.6	-	-	15.6	-
2～4年	44	65.9	18.2	4.5	56.8	15.9	2.3	4.5	6.8	-
5～9年	41	61.0	31.7	4.9	46.3	7.3	12.2	7.3	31.7	-
10～14年	23	52.2	26.1	8.7	8.7	-	4.3	4.3	43.5	-
15～19年	34	55.9	44.1	14.7	29.4	2.9	8.8	5.9	26.5	-
20年以上	105	45.7	42.9	12.4	40.0	1.0	14.3	3.8	23.8	-

【滞在期間別（藤枝市）】

滞在期間別（藤枝市）にみると、「会社・同僚」について10～14年で低く、「学校の先生」について2～4年で高く、「市役所・国際友好協会など」について15～19年で高く、「大使館」について0～1年で低くなっています。

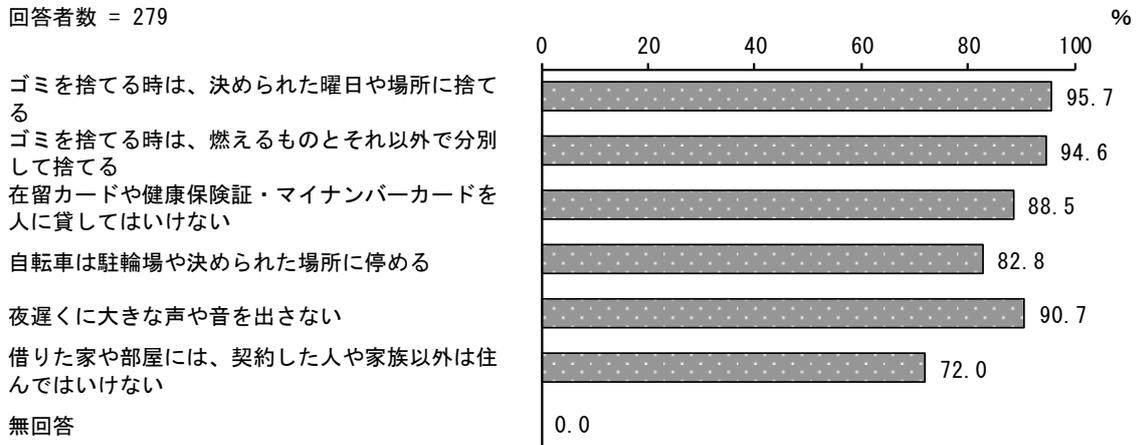
単位：%

区分	回答者数（件）	同じ国籍の友人	日本人の友人	町内会や近所の人	会社・同僚	学校の先生	市役所・国際友好協会など	大使館	その他	無回答
全 体	279	54.5	31.9	8.6	40.1	6.1	9.0	4.3	23.3	-
0～1年	57	52.6	19.3	-	49.1	12.3	1.8	-	17.5	-
2～4年	51	64.7	27.5	3.9	49.0	13.7	5.9	5.9	17.6	-
5～9年	49	46.9	26.5	14.3	32.7	2.0	12.2	6.1	32.7	-
10～14年	27	55.6	29.6	11.1	22.2	3.7	7.4	7.4	33.3	-
15～19年	35	68.6	45.7	14.3	31.4	2.9	17.1	2.9	17.1	-
20年以上	60	45.0	45.0	11.7	43.3	-	11.7	5.0	25.0	-

Q22 あなたが知っている日本のルールやマナーはありますか (いくつでも)

「ゴミを捨てる時は、決められた曜日や場所に捨てる」の割合が 95.7%と最も高く、次いで「ゴミを捨てる時は、燃えるものとそれ以外で分別して捨てる」の割合が 94.6%、「夜遅くに大きな声や音を出さない」の割合が 90.7%となっています。

回答者数 = 279



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	決められた曜日や場所に決	燃えるものとそれ以外で燃	在留カードや健康保険証・マイナンバーカードを人に貸してはいけない	自転車は駐輪場や決められた場所に停める	夜遅くに大きな声や音を出さない	借りた家や部屋には、契約した人や家族以外は住んではいけない	無回答
全体	279	95.7	94.6	88.5	82.8	90.7	72.0	-
10代	2	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	50.0	-
20代	84	94.0	94.0	86.9	85.7	94.0	81.0	-
30代	67	94.0	91.0	85.1	76.1	85.1	73.1	-
40代	67	95.5	97.0	91.0	82.1	89.6	62.7	-
50代	43	100.0	97.7	90.7	86.0	93.0	69.8	-
60代	15	100.0	93.3	93.3	86.7	93.3	66.7	-
70代以上	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-

【滞在期間別（日本）】

滞在期間別（日本）にみると、「ゴミを捨てる時は、決められた曜日や場所に捨てる」について5～9年で低く、「ゴミを捨てる時は、燃えるものとそれ以外で分別して捨てる」について10～14年で低くなっています。

単位：%

区分	回答者数（件）	決められた曜日や場所にゴミを捨てる時は、決める	燃えるものとそれ以外で分別して捨てる	在留カードや健康保険証・マイナンバーカードを人に貸してはいけない	自転車は駐輪場や決められた場所に停める	夜遅くに大きな声や音を出さない	借りた家や部屋には、契約した人や家族以外は住んではいけない	無回答
全体	279	95.7	94.6	88.5	82.8	90.7	72.0	-
0～1年	32	93.8	93.8	78.1	84.4	96.9	78.1	-
2～4年	44	93.2	93.2	93.2	88.6	95.5	79.5	-
5～9年	41	92.7	100.0	80.5	75.6	85.4	73.2	-
10～14年	23	95.7	82.6	87.0	73.9	78.3	52.2	-
15～19年	34	97.1	97.1	91.2	82.4	91.2	67.6	-
20年以上	105	98.1	95.2	92.4	84.8	91.4	72.4	-

【滞在期間別（藤枝市）】

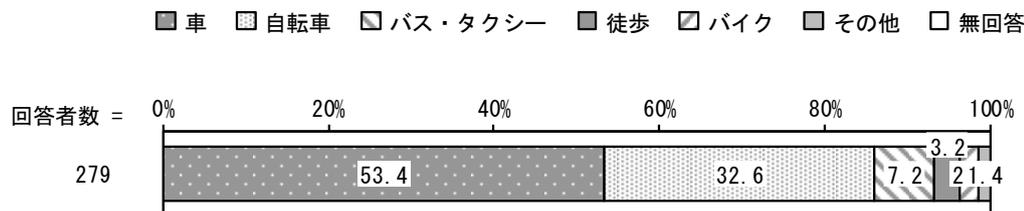
滞在期間別（藤枝市）にみると、「ゴミを捨てる時は、決められた曜日や場所に捨てる」について20年以上で高く、5～9年で低く、「ゴミを捨てる時は、燃えるものとそれ以外で分別して捨てる」について15～19年で高く、「借りた家や部屋には、契約した人や家族以外は住んではいけない」について10～14年で低くなっています。

単位：%

区分	回答者数（件）	決められた曜日や場所にゴミを捨てる時は、決める	燃えるものとそれ以外で分別して捨てる	在留カードや健康保険証・マイナンバーカードを人に貸してはいけない	自転車は駐輪場や決められた場所に停める	夜遅くに大きな声や音を出さない	借りた家や部屋には、契約した人や家族以外は住んではいけない	無回答
全体	279	95.7	94.6	88.5	82.8	90.7	72.0	-
0～1年	57	94.7	91.2	78.9	78.9	91.2	77.2	-
2～4年	51	94.1	94.1	96.1	90.2	96.1	84.3	-
5～9年	49	91.8	95.9	79.6	71.4	83.7	61.2	-
10～14年	27	96.3	92.6	85.2	77.8	81.5	51.9	-
15～19年	35	97.1	100.0	97.1	94.3	97.1	77.1	-
20年以上	60	100.0	95.0	95.0	85.0	91.7	71.7	-

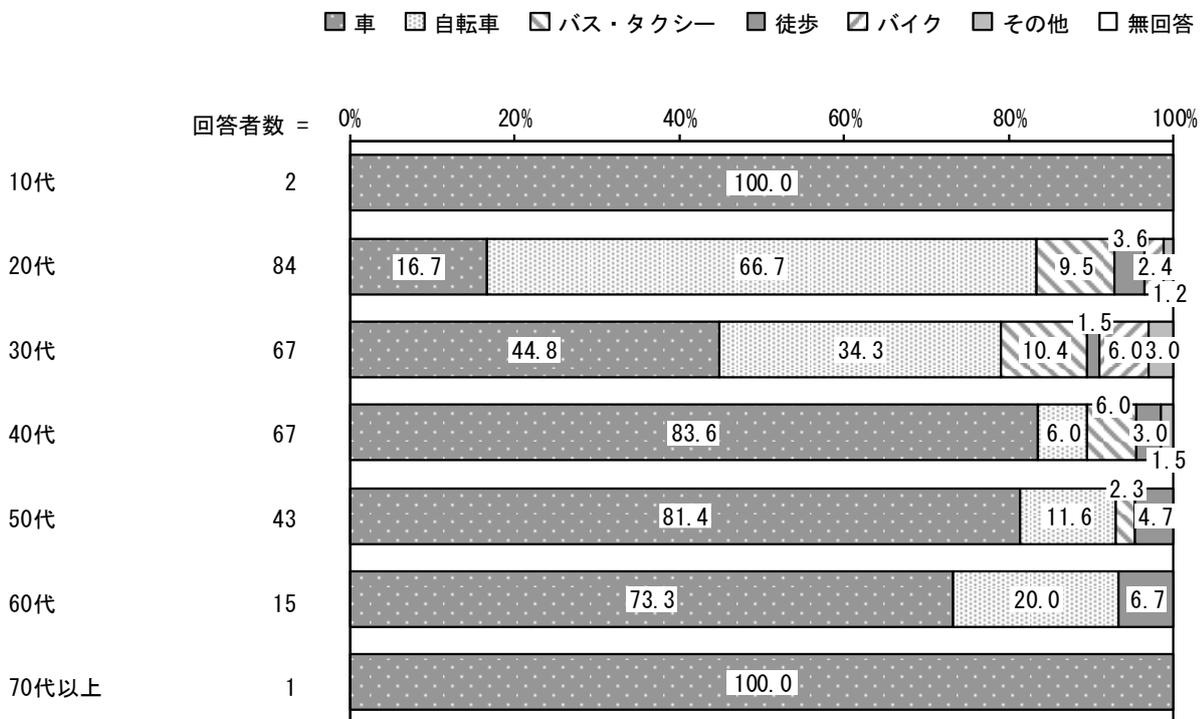
Q23 あなたが出かけるときの移動手段は、何が多いですか。

「車」の割合が53.4%と最も高く、次いで「自転車」の割合が32.6%となっています。



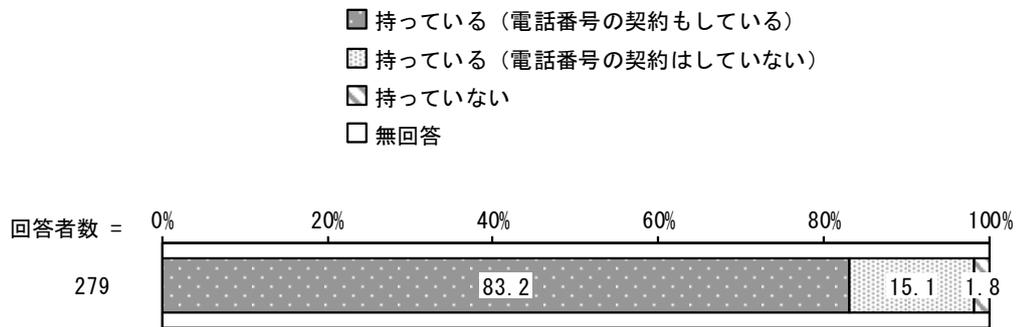
【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。



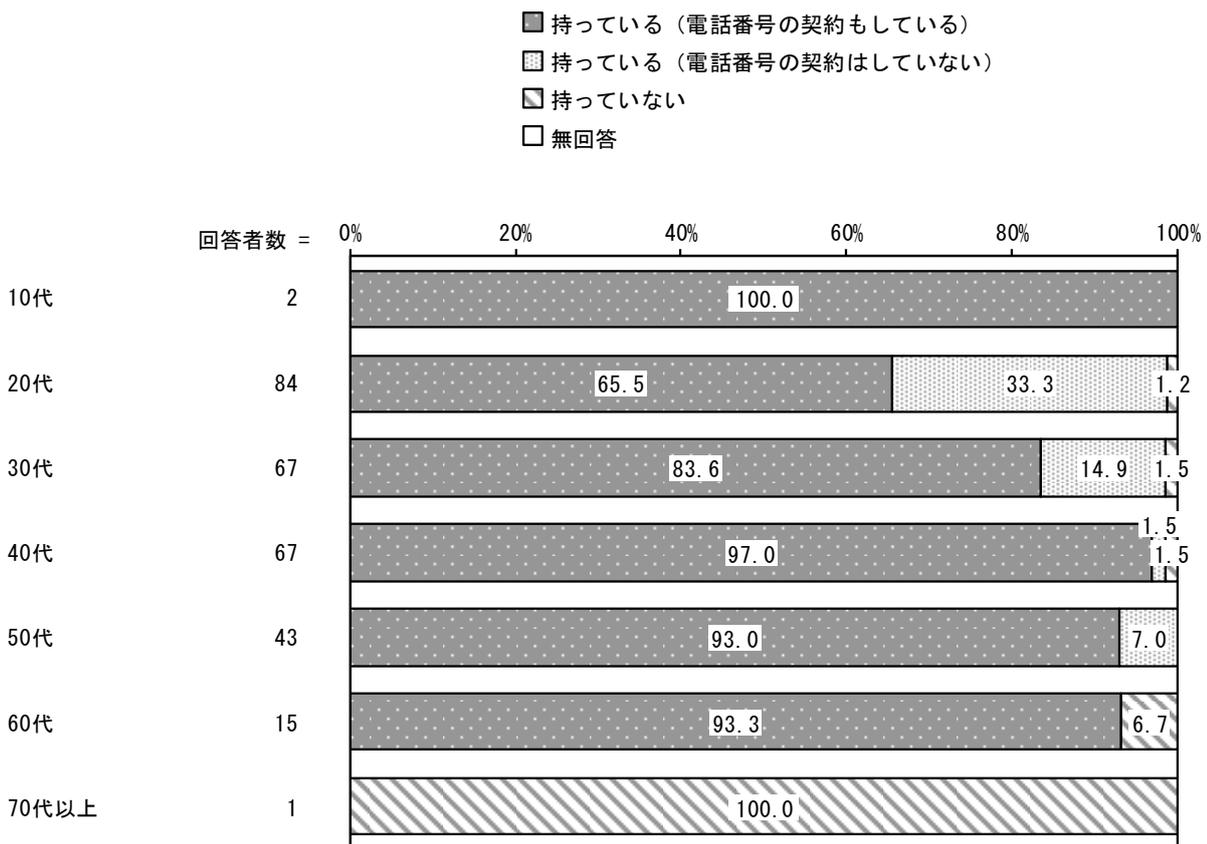
Q24 スマートフォンなどの通信端末を持っていますか

「持っている（電話番号の契約もしている）」の割合が 83.2%、「持っている（電話番号の契約はしていない）」の割合が 15.1%となっています。



【年齢別】

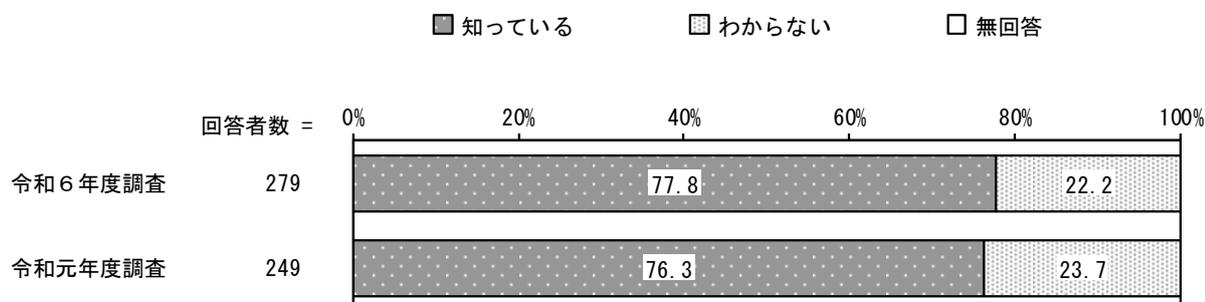
年齢別にみると、大きな差はみられません。



(4) 災害について

Q25 地震や台風などの災害のときに避難する場所を知っていますか

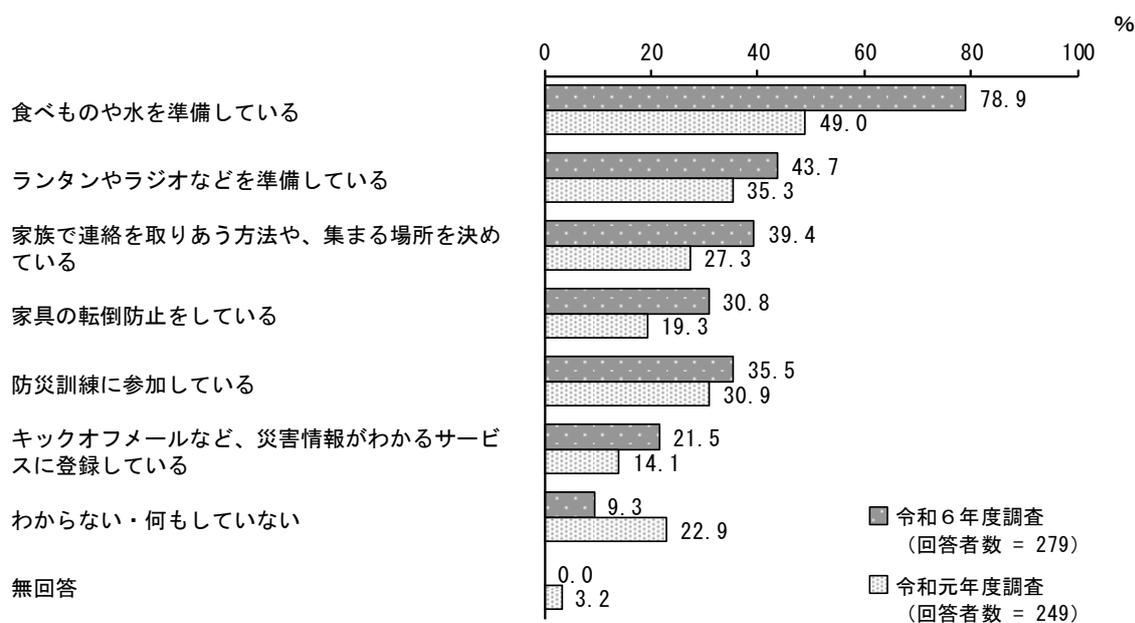
「知っている」の割合が77.8%、「わからない」の割合が22.2%となっています。
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



Q26 災害のために備えていることはありますか(いくつでも)

「食べものや水を準備している」の割合が78.9%と最も高く、次いで「ランタンやラジオなどを準備している」の割合が43.7%、「家族で連絡を取りあう方法や、集まる場所を決めている」の割合が39.4%となっています。

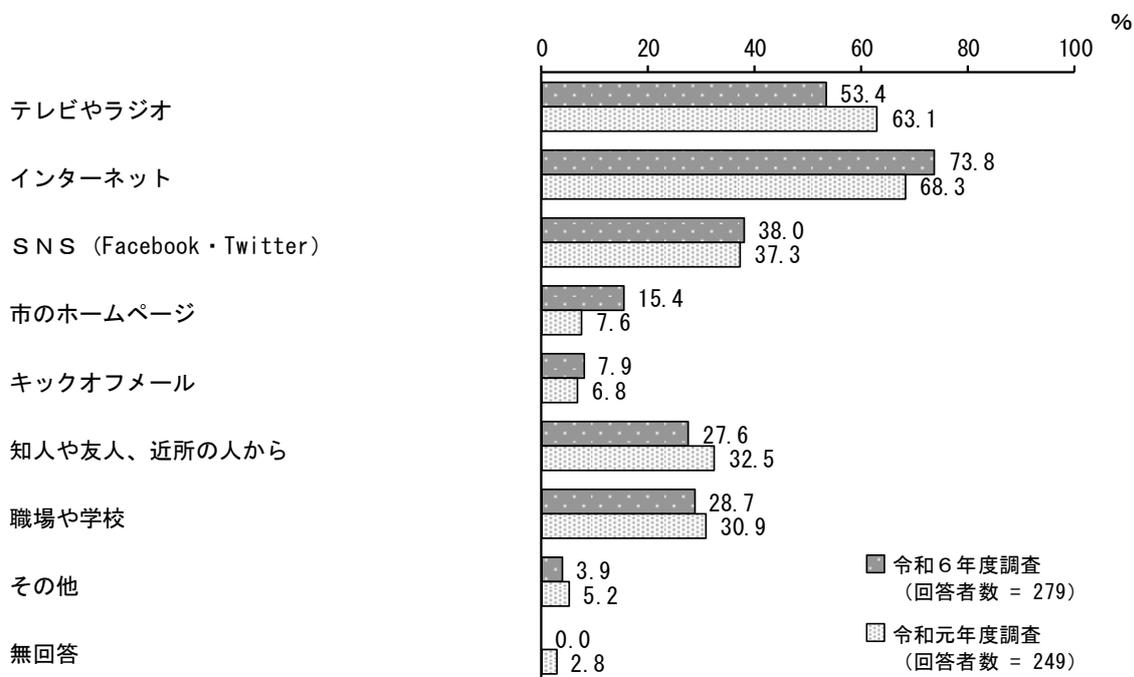
令和元年度調査と比較すると、「食べものや水を準備している」「ランタンやラジオなどを準備している」「家族で連絡を取りあう方法や、集まる場所を決めている」「家具の転倒防止をしている」「キックオフメールなど、災害情報がわかるサービスに登録している」の割合が増加しています。一方、「わからない・何もしていない」の割合が減少しています。



Q27 災害に関する情報はどこから得ていますか（いくつでも）

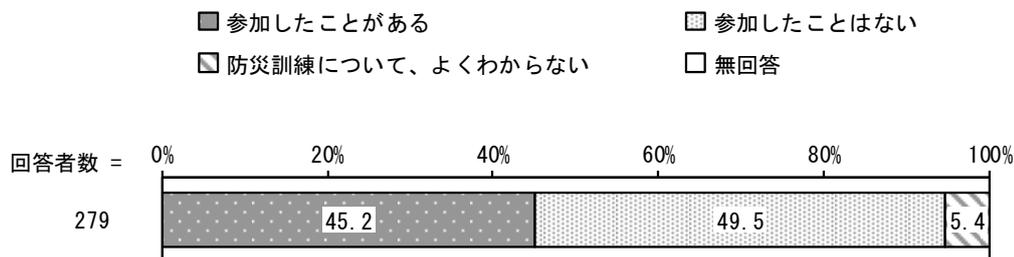
「インターネット」の割合が73.8%と最も高く、次いで「テレビやラジオ」の割合が53.4%、「SNS（Facebook・Twitter）」の割合が38.0%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「インターネット」「市のホームページ」の割合が増加しています。一方、「テレビやラジオ」の割合が減少しています。



Q28 地域の防災訓練に参加したことがありますか

「参加したことがある」の割合が45.2%、「参加したことはない」の割合が49.5%となっています。

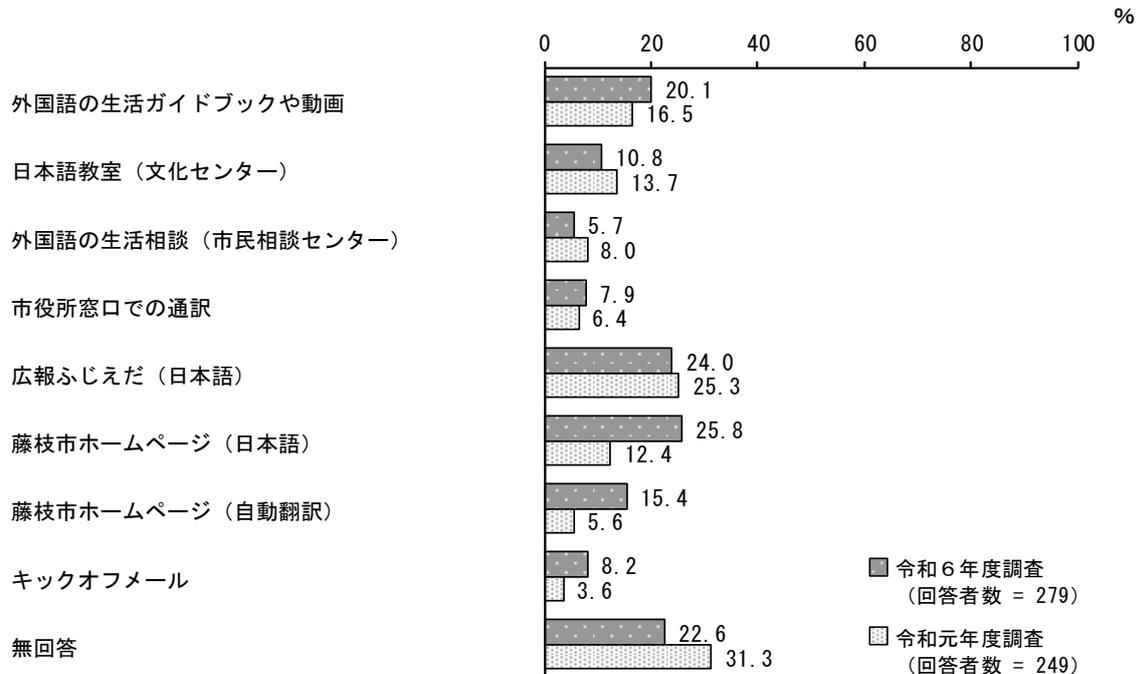


(5) 藤枝市について

Q29 藤枝市が行っているサービスを利用したことはありますか(いくつでも)

「藤枝市ホームページ(日本語)」の割合が25.8%と最も高く、次いで「広報ふじえだ(日本語)」の割合が24.0%、「外国語の生活ガイドブックや動画」の割合が20.1%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「藤枝市ホームページ(日本語)」「藤枝市ホームページ(自動翻訳)」の割合が増加しています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

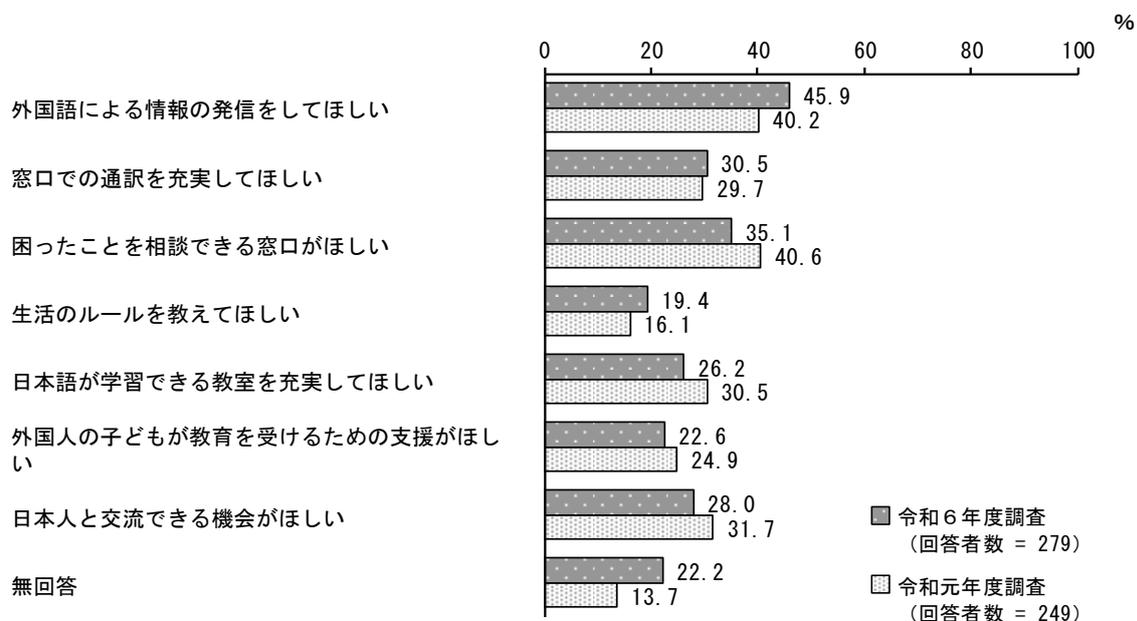
単位：%

区分	回答者数(件)	外国語の生活ガイドブックや動画	日本語教室(文化センター)	外国語の生活相談(市民相談センター)	市役所窓口での通訳	広報ふじえだ(日本語)	藤枝市ホームページ(日本語)	藤枝市ホームページ(自動翻訳)	キックオフメール	無回答
全体	279	20.1	10.8	5.7	7.9	24.0	25.8	15.4	8.2	22.6
10代	2	-	-	-	50.0	-	-	-	-	50.0
20代	84	21.4	8.3	7.1	7.1	16.7	28.6	27.4	7.1	19.0
30代	67	23.9	9.0	4.5	7.5	14.9	19.4	16.4	7.5	26.9
40代	67	22.4	11.9	4.5	7.5	28.4	35.8	6.0	6.0	20.9
50代	43	9.3	18.6	7.0	7.0	32.6	16.3	9.3	11.6	25.6
60代	15	20.0	6.7	6.7	13.3	60.0	26.7	6.7	13.3	20.0
70代以上	1	-	-	-	-	100.0	-	-	100.0	-

Q30 藤枝市に対してどのようなサービスを望みますか（いくつでも）

「外国語による情報の発信をしてほしい」の割合が 45.9%と最も高く、次いで「困ったことを相談できる窓口がほしい」の割合が 35.1%、「窓口での通訳を充実してほしい」の割合が 30.5%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「外国語による情報の発信をしてほしい」の割合が増加しています。一方、「困ったことを相談できる窓口がほしい」の割合が減少しています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	外国語による情報の発信をしてほしい	窓口での通訳を充実してほしい	困ったことを相談できる窓口がほしい	生活のルールを教えてほしい	日本語が学習できる教室を充実してほしい	外国人の子どもが教育を受けるための支援がほしい	日本人と交流できる機会がほしい	無回答
全体	279	45.9	30.5	35.1	19.4	26.2	22.6	28.0	22.2
10代	2	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	-	50.0
20代	84	58.3	31.0	33.3	23.8	26.2	22.6	27.4	22.6
30代	67	46.3	31.3	40.3	25.4	38.8	31.3	34.3	16.4
40代	67	46.3	35.8	34.3	16.4	25.4	20.9	28.4	22.4
50代	43	27.9	23.3	34.9	9.3	11.6	18.6	23.3	20.9
60代	15	20.0	20.0	26.7	6.7	13.3	-	20.0	46.7
70代以上	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-

【国籍別】

国籍別にみると、「困ったことを相談できる窓口がほしい」についてペルーで低くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	外国語による情報の発信 をしてほしい	窓口での通訳を充実して ほしい	困ったことを相談できる 窓口がほしい	生活のルールを教えてほ しい	日本語が学習できる教室 を充実してほしい	外国人の子どもが教育を 受けるための支援がほし い	日本人と交流できる機会 がほしい	無回答
全 体	279	45.9	30.5	35.1	19.4	26.2	22.6	28.0	22.2
フィリピン	80	55.0	43.8	55.0	22.5	31.3	27.5	33.8	13.8
中国	78	25.6	23.1	28.2	15.4	14.1	14.1	20.5	30.8
ブラジル	68	67.6	29.4	33.8	27.9	41.2	29.4	39.7	8.8
ベトナム	38	36.8	21.1	21.1	10.5	18.4	21.1	15.8	36.8
ペルー	14	28.6	28.6	7.1	7.1	14.3	14.3	14.3	42.9
その他	1	-	-	-	-	-	-	-	100.0

【滞在期間別（日本）】

滞在期間別（日本）にみると、「窓口での通訳を充実してほしい」について0～1年で高く、「日本語が学習できる教室を充実してほしい」について2～4年で高く、「外国人の子どもが教育を受けるための支援がほしい」について10～14年で低くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	外国語による情報の発信 をしてほしい	窓口での通訳を充実して ほしい	困ったことを相談できる 窓口がほしい	生活のルールを教えてほ しい	日本語が学習できる教室 を充実してほしい	外国人の子どもが教育を 受けるための支援がほし い	日本人と交流できる機会 がほしい	無回答
全 体	279	45.9	30.5	35.1	19.4	26.2	22.6	28.0	22.2
0～1年	32	75.0	50.0	50.0	40.6	43.8	40.6	50.0	3.1
2～4年	44	59.1	36.4	40.9	38.6	43.2	25.0	38.6	4.5
5～9年	41	56.1	26.8	41.5	14.6	26.8	22.0	31.7	17.1
10～14年	23	34.8	26.1	26.1	4.3	17.4	8.7	13.0	39.1
15～19年	34	41.2	35.3	44.1	14.7	20.6	23.5	23.5	20.6
20年以上	105	31.4	22.9	24.8	11.4	17.1	19.0	20.0	34.3

【滞在期間別（藤枝市）】

滞在期間別（藤枝市）にみると、「外国語による情報の発信をしてほしい」について0～1年で高く、10～14年で低く、「困ったことを相談できる窓口がほしい」について20年以上で低く、「日本語が学習できる教室を充実してほしい」について2～4年で高くなっています。

単位：%

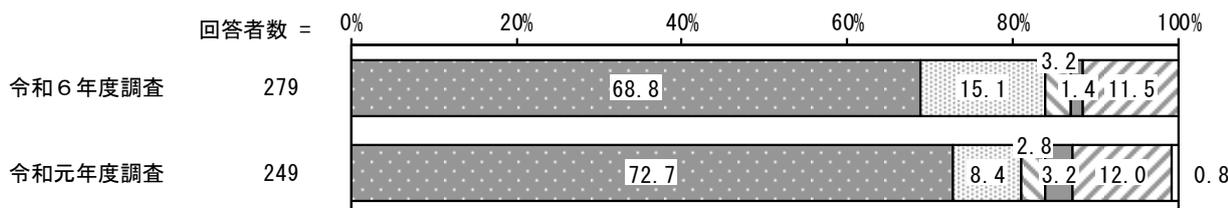
区分	回答者数（件）	外国語による情報の発信をしてほしい	窓口での通訳を充実してほしい	困ったことを相談できる窓口がほしい	生活のルールを教えてください	日本語が学習できる教室を充実してほしい	外国人の子どもが教育を受けられるための支援がほしい	日本人と交流できる機会がほしい	無回答
全体	279	45.9	30.5	35.1	19.4	26.2	22.6	28.0	22.2
0～1年	57	63.2	35.1	35.1	29.8	35.1	29.8	36.8	14.0
2～4年	51	54.9	33.3	45.1	33.3	41.2	31.4	37.3	17.6
5～9年	49	44.9	32.7	32.7	10.2	16.3	18.4	26.5	16.3
10～14年	27	22.2	22.2	40.7	7.4	25.9	11.1	18.5	40.7
15～19年	35	45.7	37.1	42.9	14.3	22.9	17.1	20.0	11.4
20年以上	60	33.3	21.7	21.7	13.3	15.0	20.0	21.7	36.7

Q31 今後、あなたは日本にどのように滞在したいと考えていますか

「永住を希望している」の割合が68.8%と最も高く、次いで「できるかぎり長く滞在し、いずれは帰国する」の割合が15.1%、「その他、わからない」の割合が11.5%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「できるかぎり長く滞在し、いずれは帰国する」の割合が増加しています。

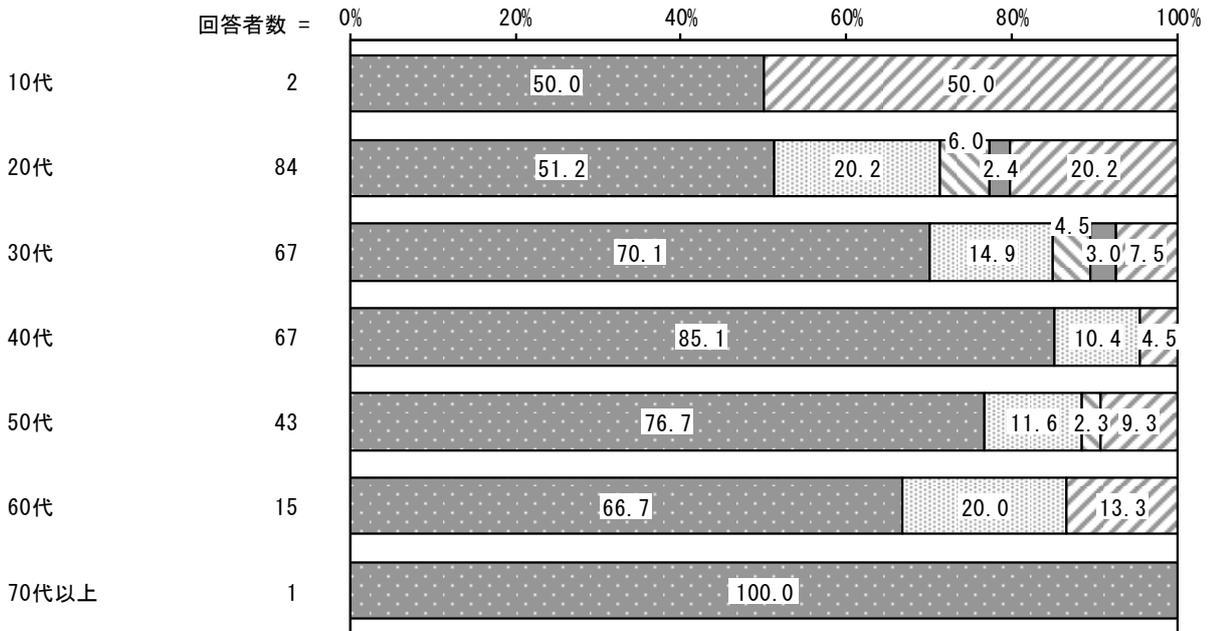
- 永住を希望している
- ▨ できるかぎり長く滞在し、いずれは帰国する
- ▩ 10年以内に帰国する
- 3年以内に帰国する
- ▨ その他、わからない
- 無回答



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

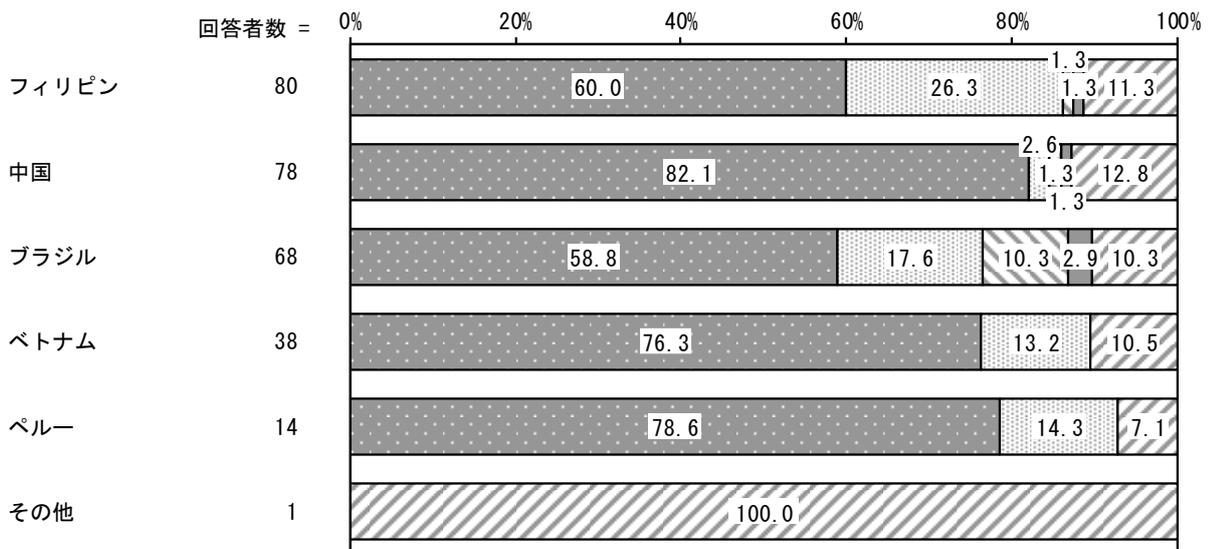
- 永住を希望している
- ▨ できるかぎり長く滞在し、いずれは帰国する
- ▩ 10年以内に帰国する
- 3年以内に帰国する
- ▨ その他、わからない
- 無回答



【国籍別】

国籍別にみると、中国、ペルー、ベトナムで「永住を希望している」が高く、フィリピンで「できるかぎり長く滞在し、いずれは帰国する」が高く、ブラジルで「10年以内に帰国する」が高くなっています。

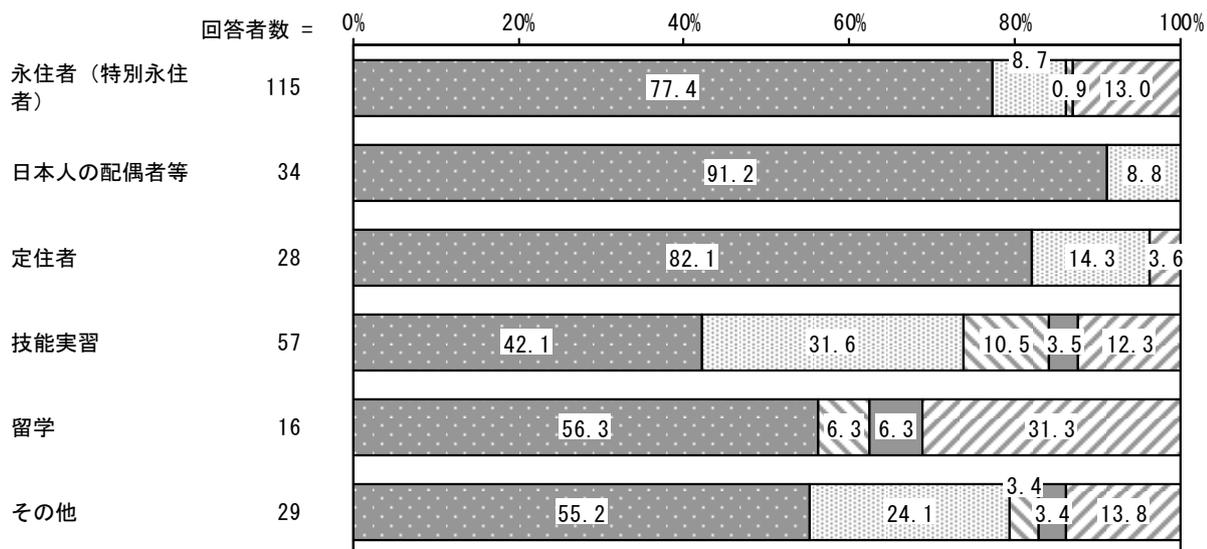
- 永住を希望している
- ▨ できるかぎり長く滞在し、いずれは帰国する
- ▩ 10年以内に帰国する
- 3年以内に帰国する
- ▨ その他、わからない
- 無回答



【在留資格別】

在留資格別にみると、「10年以内に帰国する」について技能実習で高く、「3年以内に帰国する」について留学で高くなっています。

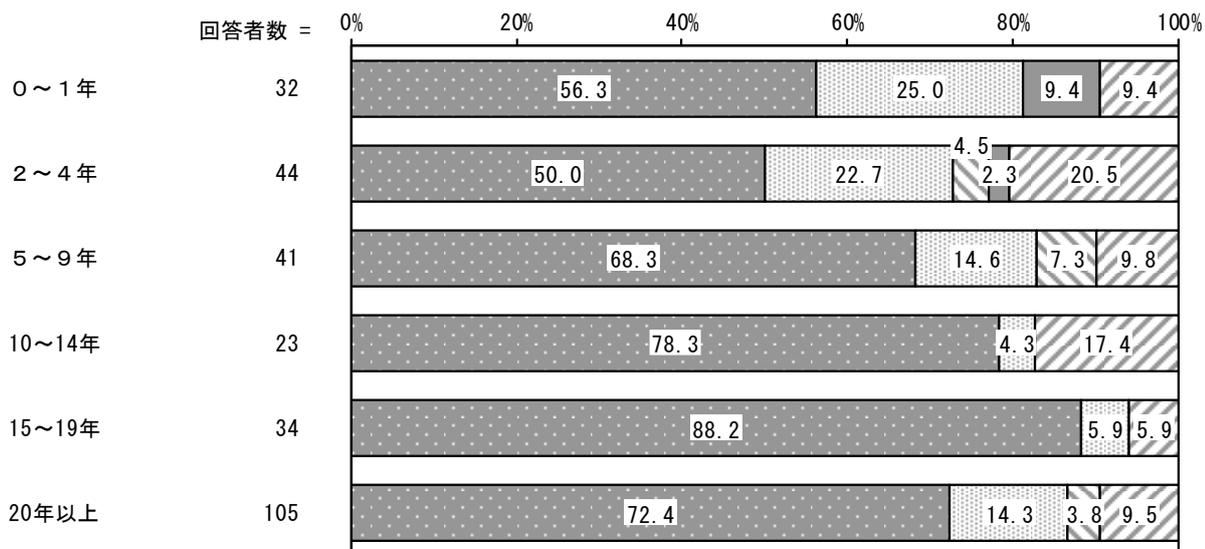
- 永住を希望している
- ▨ できるかぎり長く滞在し、いずれは帰国する
- ▩ 10年以内に帰国する
- 3年以内に帰国する
- ▨ その他、わからない
- 無回答



【滞在期間別（日本）】

滞在期間別（日本）にみると、「10年以内に帰国する」について5～9年で高く、「3年以内に帰国する」について0～1年で高く、「その他、わからない」について2～4年で高くなっています。

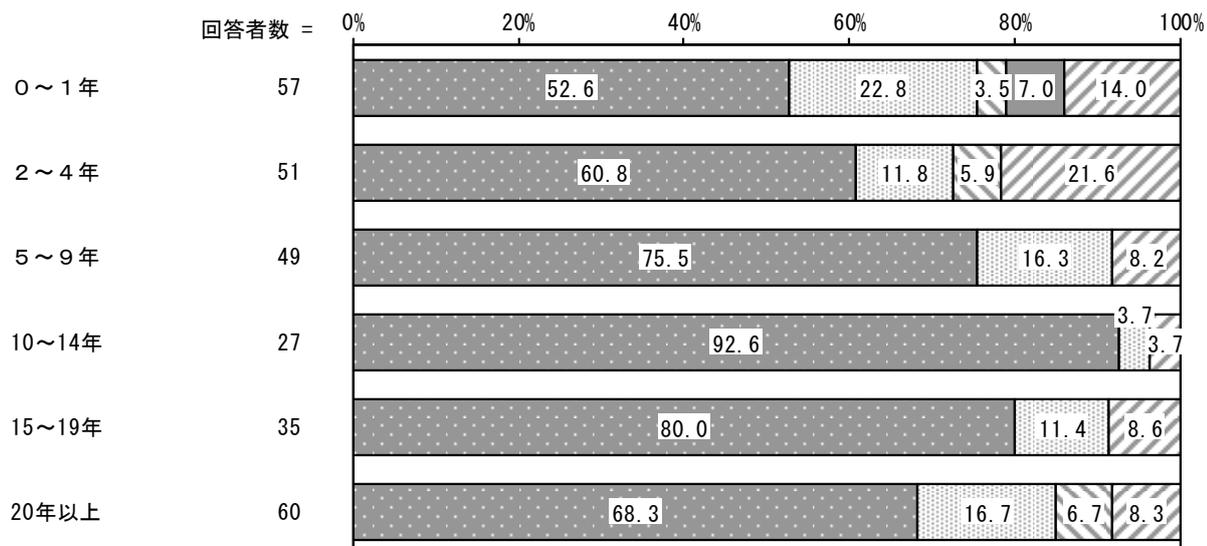
- 永住を希望している
- ▨ できるかぎり長く滞在し、いずれは帰国する
- ▩ 10年以内に帰国する
- 3年以内に帰国する
- ▨ その他、わからない
- 無回答



【滞在期間別（藤枝市）】

滞在期間別（藤枝市）にみると、「3年以内に帰国する」について0～1年で高く、「その他、わからない」について2～4年で高く、10～14年で低くなっています。

- 永住を希望している
- ▨ できるかぎり長く滞在し、いずれは帰国する
- ▩ 10年以内に帰国する
- 3年以内に帰国する
- ▨ その他、わからない
- 無回答



藤枝市
多文化共生に関する市民等意識調査
調査結果報告書

令和7年3月

発行：市民協働部 男女共同参画・多文化共生課
住所：藤枝市岡出山1-11-1
電話：054-643-3198